

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-066148

(43)Date of publication of application : 09.03.1999

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 09-224859

(71)Applicant : INO RYOICHI

(22)Date of filing : 21.08.1997

(72)Inventor : INO RYOICHI

(54) METHOD AND PROCESSOR FOR PROCESSING ASSESSMENT OF USED CAR

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily calculate the purchase assessed price of an object car by adding a specific run distance result amount to a purchase basic price and calculating a purchase assessed price.

SOLUTION: The manufacture, kind and type, and initial registration day and time or the like, of the object vehicle to be assessed are specified, the total evaluation points of the object vehicle are specified while the current state of the object vehicle is inputted, and the run distance result amount is added to the purchase basic price to convert an assessed price to a lower price. In this case, run distance evaluation (Km assessment) is performed by calculating a run distance result amount based upon an addition/subtraction amount per Km according to whether or not the current run distance is larger than the standard run distance so far or calculating a run distance result amount based upon an addition/subtraction amount per Km according to whether a predicted actual run distance calculated from the current run distance when the vehicle is used up to a desired sale period is larger than the standard run distance expected when a vehicle of the same kind with this vehicle is used up to the desired sale period.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-66148

(43) 公開日 平成11年(1999) 3月9日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

F I

G 0 6 F 17/60

G 0 6 F 15/21

D

審査請求 未請求 請求項の数16 O L (全 65 頁)

(21) 出願番号 特願平9-224859

(22) 出願日 平成9年(1997) 8月21日

(71) 出願人 393031243

伊野 良一

東京都杉並区方南2丁目4番7号

(72) 発明者 伊野 良一

東京都杉並区成田東1丁目25番8号

(74) 代理人 弁理士 大塚 明博 (外1名)

(54) 【発明の名称】 中古車の買取査定処理方法、及び中古車の買取査定の処理装置

(57) 【要約】

【課題】 買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データを把握できれば、当該買取査定対象車の買取査定額を簡単に算出できるようにする。

【解決手段】 買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行うと共に、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1 km 当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して買取査定額を演算する。

★ ★ 特許庁に提出される明細書のレイアウト例 ★ ★	
平成 9 年 8 月 21 日 提出	出願番号 特願平 9-224859
請求項 1 項	買取基本価格は 1,961,000 円です。
平成 10 年 12 月 13 日 査定額を算出	現車走行距離は 8,965 km で、買取基本価格は 1,961,000 円です。
査定額算出時の現車の走行距離は 19,205 km と査定されます。	
これらの値を総合的に判断して、査定額算出時の買取査定額は 1,406,000 円 と査定されます。	
査定額算出時の買取査定額は 475,000 円 もお安くあります!!	

★ ★ 上記の査定額はあくまでも参考値であり、実際の査定額は、査定員が現場で査定した結果に基づいて決定されます。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行うと共に、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して買取査定額を演算してなる中古車の買取査定の処理方法。

【請求項2】 買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行い、当該買取査定対象車を売渡す予定の希望売渡時期を特定し、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算すると共に、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して希望売渡時期における買取査定額を演算し、当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と、希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示するようにした中古車の買取査定の処理方法。

【請求項3】 買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行い、当該買取査定対象車を売渡す予定の希望売渡時期を特定し、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算すると共に、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行

距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算すると共に、当該買取査定対象車に現在残存する車検の期間の1月当りの加算額に基づいた車検残存期間加算額を加算して希望売渡時期における買取査定額を演算し、当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と、希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示するようにした中古車の買取査定の処理方法。

【請求項4】 上記車両の現状は、修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要性の有無、現状事故車か否か、外装の現状に問題があるか否か、内装の現状に問題があるか否か、電装品の現状に問題があるか否か、機関・足回りの現状に問題があるか否か、装備品の現状に問題があるか否かである請求項1、2又は3に記載の中古車の買取査定の処理方法。

【請求項5】 買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行うと共に、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して買取査定額を演算し、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を前記買取査定額と共に表示するようにしてなる中古車の買取査定の処理方法。

【請求項6】 買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行うと共に、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算すると共に、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して希望売渡時期における買取査定額を演算し、当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と、希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示すると共に、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を表示するようにしてなる中古車

の買取査定処理方法。

【請求項7】 買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行うと共に、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算すると共に、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算すると共に、当該買取査定対象車に現在残存する車検の期間の1月当りの加算額に基づいた車検残存期間加算額を加算して希望売渡時期における買取査定額を演算し、当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と、希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示すると共に、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を表示するようにしてなる中古車の買取査定の処理方法。

【請求項8】 上記車両の現状は、修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要性の有無、現状事故車か否か、外装の現状に問題があるか否か、内装の現状に問題があるか否か、電装品の現状に問題があるか否か、機関・足回りの現状に問題があるか否か、装備品の現状に問題があるか否かである請求項5、6又は7に記載の中古車の買取査定の処理方法。

【請求項9】 買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行うと共に、当該買取査定対象車の修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要性の有無、現状事故車か否か、外装の現状に問題があるか否か、内装の現状に問題があるか否か、電装品の現状に問題があるか否か、機関・足回りの現状に問題があるか否か、装備品の現状に問題があるか否かについての車両の現状を入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車両の現状について、修復歴有り、改造車、全塗装の必要性有り、現状事故車、外装の現状に問題あり、内装の現状に問題あり、電装品の現状に問題あり、機関・足回りの現状に問題あり、装備品の現状に問題ありのいずれかである場合、車両の現状について具体的査定を行わないで、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前

記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算した参考買取査定額を演算する中古車の買取査定の処理方法。

【請求項10】 予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプについて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、前記買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して買取査定額を演算して買取査定額を算定する買取査定額演算手段と、によって構成してなる中古車の買取査定の処理装置。

【請求項11】 予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプについて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した

車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、前記買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して買取査定額を演算して買取査定額を算定する買取査定額演算手段と、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を算定して表示するオークション価格表示手段と、によって構成してなる中古車の買取査定の処理装置。

【請求項12】 予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプについて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、前記買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく

走行距離実績額を加算すると共に、当該買取査定対象車に現在残存する車検の期間の1月当りの加算額に基づいた車検残存期間加算額を加算して買取査定額を演算して買取査定額を算定する買取査定額演算手段と、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を算定して表示するオークション価格表示手段と、によって構成してなる中古車の買取査定の処理装置。

【請求項13】 予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプについて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、売り渡しを予定している希望売渡時期を入力する希望売渡時期入力手段と、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算する現在買取査定額演算手段と、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して希望売渡時期における当該買取査定対象車の買取査定額を演算する希望売渡時期買取査定額演算手段と、前記現在買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と前記希望売渡時期買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示する比較表示手段

と、によって構成してなる中古車の買取査定の処理装置。

【請求項14】 予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプについて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、売り渡しを予定している希望売渡時期を入力する希望売渡時期入力手段と、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算する現在買取査定額演算手段と、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して希望売渡時期における当該買取査定対象車の買取査定額を演算する希望売渡時期買取査定額演算手段と、前記現在買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と前記希望売渡時期買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示する比較表示手段と、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を算定して表示するオークション価格表示手段と、によって構成してなる中古車の買取査定の処理装置。

【請求項15】 予め記憶されている多数の製造メーカ

ーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプについて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、売り渡しを予定している希望売渡時期を入力する希望売渡時期入力手段と、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算する現在買取査定額演算手段と、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算すると共に、当該買取査定対象車に現在残存する車検の期間の1月当りの加算額に基づいた車検残存期間加算額を加算して買取査定額を演算して買取査定額を算定する買取査定額演算手段と、前記現在買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と前記希望売渡時期買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示する比較表示手段と、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を算定して表示するオークション価格表示手段と、によって構成してなる中古車の買取査定の処理装置。

【請求項16】 上記車両の現状は、修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要性の有無、現状事故車が否か、外装の現状に問題があるか否か、内装の現状に問題があ

るか否か、電装品の現状に問題があるか否か、機関・足回りの現状に問題があるか否か、装備品の現状に問題があるか否かである請求項10、11、12、13、14又は15に記載の中古車の買取査定処理装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、中古車業者がユーザーが中古車の売却を希望している場合に、ユーザーの目の前で中古車の買取査定額の算出を誰にでも簡単に行うことのできる買取査定の処理方法及び装置に関する。

【0002】

【従来の技術】経済事情の変化に伴い自動車産業の拡大は、中古車市場の肥大化を招き、中古車業界においては、近年、中古車売買において適正な評価を迅速に行うことが要求されている。中古車業者と需要者とは、利害が相反する要素を持っており、時として中古車の評価が適正に行われないことがあり、互いの信頼関係が損ねられる結果が生じている。これは従来、中古車の売買を行うに当たって売買対象の中古車を適正に評価する基準がなく、中古車を買取る側である中古車業者（ディーラー）の勘で査定が行われているからであり、同じ中古車であっても中古車業者（ディーラー）によって買取価格に大きな差が生じることがしばしば起っている。そこで、近年、種々なる条件を基礎として設定された中古車の基準となる価額をメーカー別、車種タイプ別、グレード別に表にした冊子が業者向けに発行され、また需要者向けとして各種自動車関係雑誌等に掲載されている。かかる中古車価額の設定は、年式、仕様、グレードの他にその時の人気度合いをも基礎として冊子から探し出すようになっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】このような冊子は、中古車業者（ディーラー）が一般ユーザーから中古車を引き取る際の買取査定価格を決定するときに用いるものである。このため、この冊子では、メーカー毎、車種タイプ毎、年式毎、仕様毎、グレード毎、ボディカラー毎に分類されて価格が設定されている。そこで、一般ユーザーが自己の車（中古車）を売るために持ち込んだ場合、中古車業者は、一般ユーザーから持ち込まれた買取査定対象車について、メーカー名、車種、タイプ、年式、仕様、グレード、ボディカラーを中古車業者自らが特定し、この冊子に纏められている表の中から特定した中古車に該当する車種の基本査定価格（車を単なる物品として算出した新車価格からの残存価値価格）を選び出して決定し、現時点の当該車種の人気の度合い、走行距離の相違、各種部品の傷み具合等による査定者（中古車業者）の特別加減算額を加味して、当該査定対象車の最終買取査定価格を決定していた。

【0004】この冊子は、掲載されている自動車のメーカー数が多数に及び、各メーカーにおける車種数、その

各車種におけるタイプ数、その各タイプにおける発売年式の数、その各発売年式におけるグレード数、さらに、その各グレードにおけるボディカラーの数も多岐に亘り、それに伴って査定する際の査定項目が多くなっている。しかし、この冊子は、中古車業者（ディーラー）向けに作成されており、中古車業者が初めて使用する場合（初心者）であつても分かりやすく作製されている。そして、この冊子では、細かく査定内容が決められており、これらの細かな査定内容を間違いなく特定していくことによって、初心者にも時間を掛ければ正確な査定額を算出することができるようになっている。ところが、この冊子は、買取査定初心者にも正確な買取査定額の算出ができるように、また、中古車業者（ディーラー）の誰が買取査定しても適正な買取査定額を算出することができるようにするため、査定項目が多く細かく表示されており、冊子を見るとき相当注意しないと間違えた箇所（段を間違える等）を見てしまった。冊子に記載されている金額を移し間違えたりすることがある。このように、冊子の表の見間違い、転記ミスをしたりすると中古車の買取評価額を正しく査定することができず、標準買取査定より高く査定したり、標準買取査定より低く査定したりして、査定対象車の中古車価格の買取査定額が正確に算出されないことがある。

【0005】本発明の目的は、買取査定者の中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データを把握できれば、当該買取査定対象車の買取査定額を簡単に算出できるようにすることにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】本願請求項1に記載の中古車の買取査定の処理方法は、買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行うと共に、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して買取査定額を演算するものである。

【0007】本願請求項2に記載の中古車の買取査定の処理方法は、買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行い、当該買取査定対象車を売却予定の希望売却時期を特定し、当該買取査定

対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディーカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算すると共に、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して希望売渡時期における買取査定額を演算し、当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と、希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示するようにしたものである。

【0008】本願請求項3に記載の中古車の買取査定の処理方法は、買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディーカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定制を行と、当該買取査定対象車を売渡す予定の希望売渡時期を特定し、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディーカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算すると共に、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算すると共に、当該買取査定対象車に現在残存する車検の期間の1月当りの加算額に基づいた車検残存期間加算額を加算して希望売渡時期における買取査定額を演算し、当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と、希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示するようにしたものである。

【0009】本願請求項4に記載の中古車の買取査定の処理方法は、上記車両の現状を、修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要性の有無、現状事故車か否か、外装の現状に問題があるか否か、内装の現状に問題があるか否か、電装品の現状に問題があるか否か、機関・足回りの現状に問題があるか否か、装備品の現状に問題があるか否かとしたものである。

【0010】本願請求項5に記載の中古車の買取査定の処理方法は、買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディーカラ

一、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定制を行と、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディーカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して買取査定額を演算し、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を前記買取査定額と共に表示するようにしたものである。

【0011】本願請求項6に記載の中古車の買取査定の処理方法は、買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディーカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定制を行と、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディーカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算すると共に、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して希望売渡時期における買取査定額を演算し、当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と、希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示すると共に、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を表示するようにしたものである。

【0012】本願請求項7に記載の中古車の買取査定の処理方法は、買取査定対象車の製造メーカー、車種／タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディーカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定制を行と、当該買取査定対象車の車両の現状について入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディーカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算すると共に、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行

距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算すると共に、当該買取査定対象車に現在残存する車検の期間の1月当りの加算額に基づいた車検残存期間加算額を加算して希望売渡時期における買取査定額を演算し、当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と、希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示すると共に、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を表示するようにしたものである。

【0013】本願請求項8に記載の中古車の買取査定の処理方法は、上記車両の現状を、修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要性の有無、現状事故車か否か、外装の現状に問題があるか否か、内装の現状に問題があるか否か、電装品の現状に問題があるか否か、機関・足回りの現状に問題があるか否か、装備品の現状に問題があるか否かとしたものである。

【0014】本願請求項9に記載の中古車の買取査定の処理方法は、買取査定対象車の製造メーカー、車種/タイプ、初年度登録年月、排気量、グレード、ボディカラー、ミッション、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月日のそれぞれの特定を行うと共に、当該買取査定対象車の修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要性の有無、現状事故車か否か、外装の現状に問題があるか否か、内装の現状に問題があるか否か、電装品の現状に問題があるか否か、機関・足回りの現状に問題があるか否か、装備品の現状に問題があるか否かについての車両の現状を入力すると共に当該買取査定対象車の総合評価点を特定し、当該買取査定対象車の車両の現状について、修復歴有り、改造車、全塗装の必要性有り、現状事故車、外装の現状に問題あり、内装の現状に問題あり、電装品の現状に問題あり、機関・足回りの現状に問題あり、装備品の現状に問題ありのいずれかである場合、車両の現状について具体的査定を行わないで、当該買取査定対象車の車種/タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算した参考買取査定額を演算するようにしたものである。

【0015】本願請求項10に記載の中古車の買取査定の処理装置は、予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプにつ

いて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、前記買取査定対象車の車種/タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して買取査定額を演算して買取査定額を算定する買取査定額演算手段と、によって構成したものである。

【0016】本願請求項11に記載の中古車の買取査定の処理装置は、予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプについて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、前記買取査定対象車の車種/タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距

離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて 1 km 当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して買取査定額を演算して買取査定額を算定する買取査定額演算手段と、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を算定して表示するオークション価格表示手段と、によって構成したものである。

【0017】本願請求項 12 に記載の中古車の買取査定の処理装置は、予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプについて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、前記買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて 1 km 当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算すると共に、当該買取査定対象車に現在残存する車検の期間の 1 月当りの加算額に基づいた車検残存期間加算額を加算して買取査定額を演算して買取査定額を算定する買取査定額演算手段と、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を算定して表示するオークション価格表示手段と、によって構成したものである。

【0018】本願請求項 13 に記載の中古車の買取査定の処理装置は、予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプにつ

の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプについて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、売り渡しを予定している希望売渡時期を入力する希望売渡時期入力手段と、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて 1 km 当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算する現在買取査定額演算手段と、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて 1 km 当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して希望売渡時期における当該買取査定対象車の買取査定額を演算する希望売渡時期買取査定額演算手段と、前記現在買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と前記希望売渡時期買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示する比較表示手段と、によって構成したものである。

【0019】本願請求項 14 に記載の中古車の買取査定の処理装置は、予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプにつ

いて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、売り渡しを予定している希望売渡時期を入力する希望売渡時期入力手段と、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と当該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算する現在買取査定額演算手段と、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して希望売渡時期における当該買取査定対象車の買取査定額を演算する希望売渡時期買取査定額演算手段と、前記現在買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と前記希望売渡時期買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示する比較表示手段と、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を算定して表示するオークション価格表示手段と、によって構成したものである。

【0020】本願請求項15に記載の中古車の買取査定の処理装置は、予め記憶されている多数の製造メーカーの中から買取査定対象車の製造メーカーを選定する製造メーカー選定手段と、前記製造メーカー選定手段において選定した製造メーカーに基づいて、予め記憶されている該製造メーカーの車種タイプの中から買取査定対象車の車種タイプを選定する車種タイプ選定手段と、買取査定対象車の初年度登録年月、排気量を入力する初年度登録・排気量入力手段と、前記排気量入力手段によって入力した排気量と前記車種タイプ選定手段によって選定した車種タイプに基づいて、当該排気量・車種タイプについて予め記憶されている複数のグレードの中から当該買取査定対象車に相当するグレードを選定するグレード選定手段と、前記車種タイプ選定手段によって選定した車

種タイプと、前記グレード選定手段によって選定したグレードに基づいて、当該排気量・車種タイプ・グレードについて予め記憶されている複数のボディカラーの中から当該買取査定対象車に相当するボディカラーを選定するボディカラー選定手段と、ミッションを特定すると共に、メーターの状況を入力するミッション・メーター入力手段と、当該買取査定対象車の現在の走行距離を入力する走行距離入力手段と、当該買取査定対象車の車検満了年月を入力する車検満了年月入力手段と、当該買取査定対象車の車両現状を入力する車両現状入力手段と、当該買取査定対象車の総合評価点を特定する総合評価点特定手段と、売り渡しを予定している希望売渡時期を入力する希望売渡時期入力手段と、当該買取査定対象車の車種／タイプ、グレード、ボディカラー、及び年式によって予め設定されている買取基本価格に前記買取査定対象車の現在の走行距離と当該買取査定対象車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算して現在時点での買取査定額を演算する現在買取査定額演算手段と、当該買取査定対象車の現在までの走行距離に基づいて希望売渡時期まで使用したときの予想実走行距離を演算し該予想実走行距離と当該買取査定対象車の希望売渡時期における標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算すると共に、当該買取査定対象車に現在残存する車検の期間の1月当りの加算額に基づいた車検残存期間加算額を加算して買取査定額を演算して買取査定額を算定する買取査定額演算手段と、前記現在買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の現在時点での買取査定額と前記希望売渡時期買取査定額演算手段によって演算した当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額とを比較して表示する比較表示手段と、当該買取査定対象車がオークションで落札される予想価格を算定して表示するオークション価格表示手段と、によって構成したものである。

【0021】本願請求項15に記載の中古車の買取査定の処理装置は、上記車両の現状を、修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要性の有無、現状事故車か否か、外装の現状に問題があるか否か、内装の現状に問題があるか否か、電装品の現状に問題があるか否か、機関・足回りの現状に問題があるか否か、装備品の現状に問題があるか否かとしたものである。

【0022】

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る実施の形態について説明する。図1～図67には、本発明に係る中古車の買取査定の処理方法及び中古車の買取査定の一実施の形態が示されている。この中古車の買取査定の処理方法及び中古車の買取査定の処理装置は、中古車業者（ディーラー）がユーザーが売却を希望する現在使用している車（現車）を買取る際の中古車の評価査定を簡単に行

おうというものである。本発明に係る中古車の買取査定
の処理方法は、コンピュータによって処理されるもの
で、図1～図11には、本発明に係る中古車の買取査定
の処理方法の一実施の形態を示す処理フローチャートが
示されている。

【0023】図において、処理フローチャートがスタート
すると、まず、ステップ1において、ディーラーが取り
扱っている（コンピュータにデータが入力されている）車
種の検索を行うか否かを判定する。すなわち、現車に
関して中古車としてデータが入力されているか否かを
検索するかである。このような検索の必要性は、現車
が余りにも古い（初年度登録年月が8年を超えている）
とか、現車が新しい（現車の発売から6ヵ月以前であ
る）とかの場合、中古車として取り扱いしていない場
合があるからである。なお、本実施の形態においては、
乗用車を査定対象としている。このステップ1におい
て取扱車種の検索を行うと判定すると、ステップ2にお
いて、図12に示す如く、取扱メーカーの一覧表示を行
う。本実施の形態においては、国産メーカー9社（トヨ
タ、三菱、スバル、日産、いすゞ、ダイハツ、マツダ、
本田、スズキ）を例にあげてある。ここ（ディーラー）
では9社の車種を取り扱っていることを示している。こ
のステップ2において取扱メーカーの一覧表示が行われ
ると、ステップ3において、図12に示されたメーカー
の中から現車のメーカー名（例えば、トヨタ）を選択
する。このステップ3において現車のメーカー名の選択
を行うと、ステップ4において、当該メーカーについて、
図13～図20に示す如く、ここで（ディーラー）取り
扱っている車種／タイプ名及び取扱年式範囲の表示を行
う。現車がこの図13～図20に示される車種／タイプ
に該当しない場合は、買取査定はできない。

【0024】ステップ4において当該メーカーについての
取扱車種／タイプ名及び取扱年式範囲が判明するか、
ステップ1において、取扱車種の検索を行わない（既
に、現車がディーラーで取り扱っている車種／タイプで
あることが判っている場合）と判定すると、ステップ5
において、買取査定対象車（現車）の買取査定を依頼し
てきた顧客の顧客情報の入力と現車の情報入力を行
う。顧客情報には、現車の買取査定を依頼してきた顧客
者の氏名、住所・電話番号がある。顧客者の氏名は、業
者（ディーラー）に現車の買取査定を依頼した人の氏名
（例えば、日本太郎）で、住所・電話番号は、業者（デ
ィーラー）に現車の買取査定を依頼した人の住所（例
えば、東京都港区広尾1-3-25）と電話番号（03-
3897-2465）で、顧客を特定するためと、顧
客リストを作成する際に整理するために役立てる。

【0025】また、現車の車種タイプの選定を行うため
の現車の必要情報の入力を行う。現車の車種タイプの選
定のための現車情報には、メーカー、車種／タイプ、初
年度登録年月日、排気量／グレード、ボディカラー、現

車走行距離、車検満了年月日、希望売渡時期がある。こ
れらの特定を行うことにより現車の特定ができ、初めて
買取査定を行うことができる。必要に応じてミッシ
ョン、A/C（エアコン）有無、S/R（サンルーフ）有
無、メーター状況（正常、交換歴有、戻し歴有、の
別）、登録番号／台車番号、さらには、査定する業者の
情報として査定担当者の入力項目がある。ステップ5に
おいて顧客情報の入力（顧客者の氏名、住所・電話番
号）を行うと、ステップ6において、図21に示す如
く、国産乗用車のメーカーの一覧表示を行う。このステ
ップ6において国産乗用車のメーカーの一覧表示を行
うと、ステップ7において、この一覧表の中から現車に
相当するメーカー名（例えば、トヨタ）を特定する。こ
のステップ7においてメーカー名を特定すると、ステッ
プ8において、図22に示す如き五十音表によって、現車
の車種の頭文字（例えば、ク）を選択し、選択した車種
の頭文字で始まる当該メーカー（トヨタ）の車種タイ
プを図23に示す如く一覧表示する。

【0026】このステップ8において選択した車種の頭
文字で始まる当該メーカー（トヨタ）の車種タイプを一
覧表示すると、ステップ9において、一覧表示された車
種タイプの中から現車に相当する車種タイプ（例えば、
クラウン セダン）を選定する。ステップ9において車
種タイプ（例えば、クラウン セダン）の選定を行
うと、ステップ10において、現車の初年度登録年月の入
力を行う。この初年度登録年月は、新車で購入したとき
に陸運局（関東地方であれば、関東陸運局）に登録した
日付で、例えば、平成8年7月などである。この初年度
登録年月は、年式を決定する上で重要な事項で、初年度
登録年月が、例えば、平成7年12月8日であれば、現
車の年式は、平成7年1月～平成7年12月に発売され
た車ということになる。

【0027】ステップ10において現車の初年度登録年
月の入力を行うと、ステップ11において、現車の排気
量の入力を行うか否かを判定する。このステップ11に
おいて現車の排気量の入力を行うと判定すると、ステッ
プ12において、現車の排気量（例えば、3000CC）
を入力する。このステップ12において現車の排気量を
入力すると、ステップ13において、図24に示す如
く、特定した排気量における現車の車種／タイプにつ
いてグレードを一覧表示する。このステップ13におい
て特定した排気量における現車の車種／タイプにつ
いてグレードを一覧表示すると、ステップ14において、図
26に示されるグレードの中から現車と同一のグレード
（例えば、RサルーンG）を選択して入力する。一方、
ステップ11において現車の排気量の入力を行わないと
判定すると、ステップ15において、図25～図26に
示す如く、排気量不明のまま、現車の車種／タイプにつ
いてグレードを一覧表示する。このステップ15の場合
は、現車の排気量が不明となっているため、初年度登録

平成8年7月のトヨタ・クラウン・セダンについてのグレード全部が表示されるため、2000CCのもの、2400CCのもの、2500CCのもの、3000CCのものがある。このステップ15において現車の車種／タイプについてグレードの一覧表示を行うと、ステップ16において、図25～図26に一覧表示されたグレードの中から現車のグレードに相当する排気量／グレード（例えば、3000CC RサルーンG）を選択して入力する。

【0028】ステップ14において、又はステップ16において排気量／グレードの入力を行うと、ステップ17において、図27に示す如く、特定した現車の排気量／グレードについてのボディカラーの一覧表示を行う。すでに現車については、初年度登録年月、車種／タイプ、排気量／グレードが特定されているため、一覧表示されるボディカラーの種類は、図27においては、シルバーメタリック、スーパーホワイトパールマイカ、スーパーホワイトII、ダークターコイズマイカ、ブラック、ダークブルーマイカの6色に限定されている。このステップ17においてボディカラーの一覧表示が行われると、ステップ18において、一覧表示されたボディカラーの中から現車に相当するボディカラー（例えば、シルバーメタリック）を特定する。

【0029】ステップ18においてボディカラーの特定がなされると、ステップ19において、現車についてのミッション、エアコンの有無、サンルーフの有無、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月、登録番号／車台番号の入力を行なう。ミッションは、オートマチックか、マニュアルミッションかの選択をするもので、現車のミッションの状態、例えば、オートマチックを入力する。A/Cは、エアコンで、エアコンの有・無を選択するもので、現在の普通乗用車の場合、標準でエアコン有である。また、S/Rは、サンルーフで、サンルーフの有・無を選択するもので、現在の普通乗用車の場合、標準装備でサンルーフ無である。さらにメーター状況であるが、メーター状況は、メーター戻しが行われているか（戻し歴が有るか）否か、現在付いているメーターが現車の発売当初から付いていたメーターから新しいメーターに交換したものか（交換歴が有るか）、それ以外

（正常）を入力する。現車走行距離は、現車の現在までの総走行距離のことで、走行距離評価（Km査定）の基礎になるもので必須入力項目である。この現車走行距離は、現車の買取査定時まで走行した総走行距離を入力すればよく、例えば、8,965Km（少走行）である。この現車走行距離は、当該買取査定対象車の走行距離評価（Km査定）を行う上で重要である。走行距離評価（Km査定）は、初年度登録年月から買取査定対象車と同一車種が現在までの走行した平均的な走行距離（標準走行距離）に対して現車走行距離が多走行か、少走行かによって評価するものである。また、この現車走行距離は、現車の希望売渡時期が現在よりも将来（例えば、

平成9年12月）である場合の予想実走行距離を演算する基礎となる。すなわち、現車をこのまま希望売渡時期まで乗り続けた場合、初年度登録年月から現在までの現車走行距離による割合で乗られるものとして予想実走行距離を演算する。この走行距離評価（Km査定）は、現車走行距離を現在までの標準走行距離と比較した場合の走行多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を算出するか、現車が希望売渡時期まで使用したときの現車走行距離から演算した予想実走行距離と、現車と同一の車種の乗用車を希望売渡時期まで使用したときに走行する標準走行距離と比較した場合の多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を算出することによって行う。

【0030】車検満了年月は、実際に車検が満了する月で、現車が初年度登録年月から3年未満であれば、初年度登録年の3年後の応答月、すなわち、例えば、初年度登録年月が平成8年7月であれば、車検満了年月は平成11年7月ということになる。2回目以降の車検の場合は、2年車検であるので初年度登録年月から5年目、7年目ということになる。この車検満了年月は、初年度登録年月から当該買取査定対象車の車検残を評価算定するために重要である。車検残は、当該買取査定対象車の買取査定を行う上で加算額（車検残存期間加算額）となる。例えば、初年度登録年月が平成8年7月である場合は、車検満了年月が平成11年7月で、平成9年8月現在現車の車検残は、23ヶ月ということになる。この車検残は、金銭評価され、車検残存期間加算額として、買取査定額に加算される。この車検残存期間加算額は、車検残の期間の1月当りを単位として金銭評価して買取査定額に加算するもので、この車検残存期間加算額が加算されるのは、現車の現在の時点での買取査定の場合、1回目の車検の場合は、初年度登録年月から3年以内、2回目の車検の場合は、初年度登録年月から5年以内の場合だけである。また、現車の希望売渡時期における買取査定の場合、希望売渡時期が車検残存期間を越えている場合、例えば、初年度登録年月が平成7年3月（車検満了年月が平成10年3月）で、希望売渡時期が平成10年12月である場合は、現在（平成9年8月）から車検満了年月（平成10年3月）までの7ヶ月が車検残存期間ということになり、平成10年3月を越えた平成10年12月までの9ヶ月については車検残存期間加算額が0（零）となる。

【0031】登録番号は、陸運局に登録した番号で、ナンバープレートに表示する番号で、例えば、練馬ー33ーはー8304などである。また、車台番号は、自動車毎につけられた番号で、例えば、88888である。

【0032】ステップ19において現車についてのミッション、エアコンの有無、サンルーフの有無、メーターの状況、現車走行距離、車検満了年月、登録番号／車台番号の入力が行なわれると、ステップ20において、希

望売渡時期を入力する。この希望売渡時期は、ユーザーが現車について売却を予定している時期のことである。したがって、現在売却を考えているのであれば、希望売渡時期は平成9年8月ということになり、今年の年末に売却を考えているのであれば、希望売渡時期は平成9年12月ということになる。すなわち、この希望売渡時期は、現車を手放す予定を入力することになる。ここでは、例えば、希望売渡時期を現在、平成9年8月としておく。査定担当者は、業者（ディーラー）の誰が担当したかを明確にするためのもので必須入力項目ではない。

【0033】ステップ20において希望売渡時期が入力されると、ステップ21において、現車の情報入力を完了したか否かを判定する。ステップ21において現車の情報入力を完了していないと判定すると、現車の情報入力が完了するまで待つ。このステップ21において現車の情報入力を図28に示す如く完了したと判定すると、ステップ22において、図29に示す如く、現車の情報確認を行なう。

【0034】ステップ22において現車の情報確認を行なうと、ステップ23において、車両の現状入力に入る。まず、ステップ24において、現車に修復歴がないか否かを判定する。ステップ24において修復歴がないと判定すると、ステップ25において、現車が改造車でないか否かを判定する。ステップ25において改造車でない判定すると、ステップ26において、現車に全塗装の必要がないか否かを判定する。ステップ26において現車に全塗装の必要がないと判定すると、ステップ27において、現車が現状事故車でないか否かを判定する。ステップ27において現車が現状事故車でない判定すると、ステップ28において、現車が外装の現状に問題ないか否かを判定する。ステップ28において現車が外装の現状に問題ないと判定すると、ステップ29において、現車が内装の現状に問題ないか否かを判定する。ステップ29において現車が内装の現状に問題ないと判定すると、ステップ30において、現車の電装品の現状に問題ないか否かを判定する。ステップ30において現車の電装品の現状に問題ないと判定すると、ステップ31において、現車の機関・足回りの現状に問題ないか否かを判定する。ステップ31において現車の機関・足回りの現状に問題ないと判定すると、ステップ32において、現車の装備品の現状に問題ないか否かを判定する。

【0035】ステップ32において現車の装備品の現状に問題ないと判定すると、ステップ33において、修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要の有無、現状事故車か否か、外装の現状の問題の有無、内装の現状の問題の有無、電装品の現状の問題の有無、機関・足回りの現状の問題の有無、装備品の現状の問題の有無について、車両の現状入力終了したか否かを判定する。このステップ33において現車の車両の現状入力終了していな

いと判定すると、車両の現状入力終了するまで待つ。

【0036】また、このステップ33において現車の車両の現状入力終了したと判定すると、ステップ34において、現車の総合評価点の入力を行なう。この総合評価点を決める評価基準としては、0.0～9.0までであるが、買取査定を行う中古車の場合は、本実施の形態においては、0.0～5.0の評価を入力するようになっている。評価基準9.0点は、未登録車または当月登録の新同車で無傷無補修であり、走行が500km以内のものの場合である。評価基準8.0点は、登録後6ヵ月未満で無傷無補修であり、走行が3,000km以内のものの場合である。評価基準7.0点は、登録後1年未満で無傷無補修であり、走行が1万km以内のものの場合である。評価基準6.0点は、外装・内装がほとんど無傷無補修で、加修の必要がなくそのまま展示できること、標準走行km(15,000km/年)以内で実走30,000km未満であり、タイヤ5分山以上であること、エンジン足回り関係が走行に支障なく良好である場合である。

【0037】評価基準5.0点は、目立たない傷、凹があるものの、外装・内装ほとんど加修の必要がなくそのまま展示できる場合である。内装については、加修の必要がないか又は必要性が低くそのまま展示できるか、目立たない小さな破れ、軽い焦げ又は簡単に取れる汚れ等が全部で2～3ヵ所までで、大きな部品の欠品がないこと。外装については、傷・凹が2～3cmほどの小さな傷、小凹が2～3ヵ所以内で、板金塗装済の直し方が良好なこと。ボディ外装の部品の交換がなく、エンジン足回り関係が走行に支障なく良好で、実走60,000km未満のもの。

【0038】評価基準4.5点は、内装・外装共に軽微な補修をすることにより評価基準5.0点に準ずるものになる。内装については、加修の必要がないか又は不具合内容があまり商品価値に影響しないもの、小さな破れ、軽い焦げ、擦れ、ビス穴が数箇所あるもの、小さな焦げ穴ダッシュボードの小さな浮きがあるもの、簡単に取れる汚れが全部で数箇所までのものである場合。外装については、外装にある傷・凹が2～3cmほどの小さな傷、ゴルフボールほどの凹が少々あるもの、板金塗装済で少々波のあるもの、ガラス割れ（ヒビ、ワイパーキズ）の大きいもの）のあるものの場合。板金塗装済の場合は、直し方が良好なもの。

【0039】評価基準4.0点は、目立つ傷、凹、錆が少々有り、加修が必要と思われるもの。内装については、軽微な加修を必要とするもの、また、不具合内容が商品価値を下げるもの、焦げ、焦げ穴、擦れ、破れがあるもの、また、目立つビス穴、ダッシュボードの浮き、小さなヒビ割れ等があるもの、汚れはあるがクリーニングにより簡単に取れるものである場合。外装については、2～3cmほどの小さな傷、ゴルフボールほどの凹が多数あり、20～40cmの大きな傷が数箇所あるもの、

握り拳以上の大きめの凹が2～3か所あるもの、板金塗装済で大きな波、少々色ボケ、ムラのあるものである場合。評価基準3.5点は、大小の板金や加修を必要とする所が数箇所あるもので、部分的に補修ボケ、色褪せのあるもの。内装については、加修を必要とするもの、多数の焦げ穴、破れ等があり張替えが必要なもの、ダッシュボードが大きく変形したもの、クリーニングをしても落ちない酷い汚れがあるものである場合。外装については、大きな傷が多数、大きめの凹が数箇所あるもの、交換を必要とするほど酷い凹、傷のあるもの、板金塗装済だが再補修が必要なもの、錆が多いもの、腐食のあるものである場合。

【0040】評価基準3.0点は、外装が全体にボケているもの、塗装してあるが塗装状態が酷く悪いもの、各所に酷く錆のあるもの、そのままの状態では展示できないものである。内装については、大きな補修を必要とするもの、ダッシュボード等に目立つ大きなヒビ割れや、加工跡があり交換を要するもの、内装、シート等に酷い汚れ、破れまたはヘタリ等のあるもの、室内に強い異臭があり、そのままの状態では展示できないものである場合。外装については、ボディが全補修の必要なもの

(傷、凹の多いもの、色ボケ等)、腐食が多く、腐食穴のあるものである場合。評価基準2.0点は、評価基準3.0点以上に評価できないほど商品価値の少ない車両である場合。評価基準1.0点は、改造車(道路運送車両法に定める安全基準に該当するものの原形を止めないほどに改造を施したもの)である場合、粗悪車(ボディ主要パーツ(フレーム、ピラー、フロアパネル、インナーパネル、ルーフパネル等)に腐食穴などがあり、次回車検に通らないと思われるもの)である場合、冠水車(車両が災害や自らの浸水により水または泥等に漬かったもの、および川に転落した等それに準じるもの)・塩害車(海岸などにより下回り等が酷い錆、腐食でボルト、ナットの締め付けや整備が不能になったもの)・雹害車(雹によってボディ上面に小凹が多数あり修復が容易でないもの)・吊上げ車(田圃に突っ込んだ場合等自らの力で搬出できずクレーン車等により吊上げられたもの)・災害のために著しく商品価値の下落が認められる車などの災害車である場合、ラリー用に造られた競技車である場合である。

【0041】評価基準0.0点は、買取査定ができない買取査定不可のもので、違法改造車(道路運送車両法に定める安全基準に該当していないもの)である場合、修復歴車(重度の修復歴のある車)である場合、現状事故車(重度の事故である車)の場合である。

【0042】ステップ34において現車についての総合評価点を図30に示す如く例えば、5.0と入力すると、ステップ35において、現車についての総合評価点の入力が行われたか否かを判定する。このステップ35において現車についての総合評価点の入力が行われたと判

定すると、ステップ36において、現車の買取査定額の演算を行なう。現車の買取査定額の演算に当たっては、現車の車種/タイプ(クラウン セダン)、グレード(RサルーンG)、ボディーカラー(シルバーメタリック)、及び年式(初年度登録 平成8年7月)によって予め設定されている買取基本価格に、現車の現在の走行距離(8,965Km)と現車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算すると共に、現車に現在残存する車検の期間の1月当りの加算額に基づいた車検残存期間加算額を加算してして演算する。この走行距離実績額の1km当りの加減算額と車検残存期間加算額の1月当りの加算額は、予め設定されている。

【0043】ステップ36において現車の買取査定額の演算が行なわれると、ステップ37において、希望売渡時期が現在か否かを判定する。この希望売渡時期の判定においては、図28に示す顧客と現車の情報入力の入力項目の希望売渡時期に入力される年月によって決まる。すなわち、ステップ37においては、図28に示される現車の情報の入力項目の内の希望売渡時期の年月に買取査定の時点(平成9年8月)が入力されているか、買取査定時より未来の年月(例えば、平成10年12月)が入力されているかを判定する。このステップ37において、希望売渡時期が現在であると判定すると(図28に示す如く、希望売渡時期が平成9年8月となっている)、ステップ38において、ステップ36において演算した現車の現在の買取査定額を図31に示す如く平成9年8月現在の現車の買取査定額が1,881,000円と表示する。図31においては、平成9年8月現在、現車の買取査定額が1,881,000円であることが示される。この図31の平成9年8月現在の現車の買取査定額の表示画面には、買取番号として、B9602218Xと表示してある。このB9602218Xは、現車を現時点でオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、2,218,000円である。このB9602218Xの次に表示されるSX0337Aは、現車を買取査定額で買取り、オークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したものである。このSX0337Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、337,000円を示している。

【0044】ステップ38において現車の現在の買取査定額を表示すると、ステップ39において、ステップ38において表示された図31に示される現車の現在の買取査定額の調整を行うか否かを判定する。この買取査定額の調整は、図31の右上隅に示される調整ボタンをクリックすることによって行えるようになっている。このステップ39において現車の現在の買取査定額の調整を行うと判定すると、ステップ40において、調整ボタンをクリックして図32に示す如き買取査定額の調整画面を

表示し、調整額を、例えば、100,000円と決定して、図32に示す如く入力する。この調整額の入力によって、最終買取決定額が1,981,000円と決まる。ステップ40において買取査定額の調整を行うと、ステップ41において、図33に示す如く、現車の調整後の現在(平成9年8月)の買取査定額を表示する。図33においては、平成9年8月現在、現車の買取査定額が1,881,000円であり、買取査定額に対する調整額が100,000円として、買取額が1,981,000円であることが示される。この図33の平成9年8月現在の現車の調整後の買取査定額の表示画面には、買取番号として、B9602218Xと表示してある。このB9602218Xは、現車を現時点でオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、2,218,000円である。このB9602218Xの次に表示されるSX0237Aは、現車を調整後の買取査定額〔1,981,000円〕で買取り、オークションに出品して予想落札額〔2,218,000円〕で売却したときの粗利益額を示したものである。このSX0237Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、237,000円を示している。

【0045】また、ステップ39において図31に示される現車の現在の買取査定額の調整を行わないと判定すると、ステップ41において調整後の買取査定額を表示すると、ステップ42において、現車の買取査定額を確定するか否かを判定する。このステップ42において確定する現車の買取査定額は、調整していない現車の現在の買取査定額(1,881,000円)か調整後の現車の最終買取決定額(1,981,000円)である。ステップ42において買取査定額を確定すると判定すると、ステップ43において、確定買取額の表示を行う。確定買取額の表示は、調整しない現車の現在の買取査定額(1,881,000円)の場合は、図34に示す如く、買取査定額が確定買取額1,881,000円として表示され、調整後の現車の買取額(1,981,000円)の場合は、図35に示す如く、買取査定額が1,881,000円として表示され、調整額が100,000円、そして最終買取決定額が1,981,000円として表示される。

【0046】ステップ43において確定買取額の表示を行うか、ステップ42において買取査定額の確定を行わないと判定すると、ステップ44において、各種情報の再確認、すなわち、現車の情報についての確認を行うか否かを判定する。このステップ44において各種情報の再確認を行うと判定すると、ステップ45において、各種情報の再確認表示を行う。この各種情報の再確認は、調整しない現車の各種情報の再確認の場合は、図36に示す如く、顧客名(日本太郎)、メーカー(トヨタ)、車種/タイプ(クラウン セダン)、初年度登録年月(平成8年7月)、排気量/グレード(3000CC R

サルーンG)、ボディカラー(シルバーメタリック)、車検満了年月(平成11年7月)、登録番号(練馬-33-ほ-8304)、車台番号(8888)、査定担当者(道祖土 和正)、新車価格(4,030,000円)に加え、買取査定額〔¥1,881,000〕が示される。そして、買取番号として、現車を現時点でオークションに出品した時に落札される予想落札額〔2,218,000円〕を示すB9602218X、現車を買取査定額で買取り、オークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示すSX0337A〔337,000円〕が示される。

【0047】また、調整後の現車の各種情報の再確認の場合は、図37に示す如く、顧客名(日本太郎)、メーカー(トヨタ)、車種/タイプ(クラウン セダン)、初年度登録年月(平成8年7月)、排気量/グレード(3000CC RサルーンG)、ボディカラー(シルバーメタリック)、車検満了年月(平成11年7月)、登録番号(練馬-33-ほ-8304)、車台番号(8888)、査定担当者(道祖土 和正)、新車価格(4,030,000円)に加え、買取査定額〔¥1,881,000〕と、調整額〔¥100,000〕と、最終買取決定額〔¥1,981,000〕が示される。そして、買取番号として、現車を現時点でオークションに出品した時に落札される予想落札額〔2,218,000円〕を示すB9602218X、現車を買取査定額で買取り、オークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示すSX0237A〔237,000円〕が示される。ステップ44において各種情報の再確認を行わないと判定すると、図36及び図37に示す如き各種情報の再確認表示はしない。

【0048】ステップ45において各種情報の再確認表示を行うと、ステップ46において、当初入力した希望売渡時期(平成9年8月)を別な希望売渡時期に変更するか否かを判定する。このステップ46において希望売渡時期を変更すると判定すると、ステップ47において、設定した希望売渡時期(平成9年8月)とは異なる新しい希望売渡時期(例えば、平成9年12月)を設定する。このステップ47において新しい希望売渡時期(平成9年12月)を設定すると、ステップ48において、新たに設定した希望売渡時期(平成9年12月)における現車の買取査定額の演算を行う。新たに設定した希望売渡時期(平成9年12月)における現車の買取査定額は、1,766,000円となる。

【0049】ステップ48において新たに設定した希望売渡時期における現車の買取査定額を演算すると、ステップ49において、現車の買取査定額を調整しない場合は、図38に示す如く、現車の現在(平成9年8月)の買取査定額(1,881,000円)と新たに設定した希望売渡時期(平成9年12月)の買取査定額(1,766,000円)を比較して表示する。図38において

は、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成9年12月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は11,525Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,766,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より115,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!!』と表示される。図38の表示画面に示される買取番号-B9602082Xは、現車を希望売渡時期(平成9年12月)にオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、2,082,000円であることを示している。また、B9602082Xの次に表示されるSX0316Aは、現車を希望売渡時期(平成9年12月)の買取査定額で買取り、希望売渡時期(平成9年12月)にオークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0316Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、316,000円を示している。また、現車の買取査定額を調整する場合は、図39に示す如く、現車の現在(平成9年8月)の買取査定額(1,881,000円)を調整した最終買取決定額(1,981,000円)と新たに設定した希望売渡時期(平成9年12月)の買取査定額(1,766,000円)を比較して表示する。図39においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。100,000円調整され、最終買取決定額は1,981,000円です。平成9年12月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は11,525Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,766,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より215,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!!』と表示される。図39の表示画面に示される買取番号-B9602082Xは、現車を希望売渡時期にオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、2,082,000円であることを示している。また、B9602082Xの次に表示されるSX0316Aは、現車を希望売渡時期の調整した買取査定額で買取り、希望売渡時期にオークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0316Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、316,000円を示している。

【0050】また、ステップ46において希望売渡時期を変更しないと判定すると、ステップ50において、表示された買取査定額で売買契約を行うか否かを判定する。すなわち、ステップ50においては、調整しない現車の現在の買取査定額の場合は、1,881,000円、調整後の現車の買取額の場合は、1,981,000

0円で売買契約を行うか否かを判定することになる。このステップ50において表示された買取査定額で売買契約を行わないと判定すると、フローを終了する。また、このステップ50において表示された買取査定額で売買契約を行うと判定すると、ステップ51において、成約・売買契約書(図示していないが、特定の書式にまとめられた契約書で、コンピュータで打ち出しが可能なもの)の作成処理を行う。

【0051】また、ステップ49において現車の現在の買取査定額と新たに設定した希望売渡時期における現車の買取査定額を表示すると、ステップ52において、希望売渡時期における現車の買取査定額の調整を行うか否かの判定を行う。このステップ52において希望売渡時期における現車の買取査定額の調整を行うと判定すると、ステップ53において、調整ボタンをクリックして図40に示す如き買取査定額の調整画面を表示し、調整額を、例えば、100,000円と決定して、図40に示す如く入力する。この調整額の入力によって、最終買取決定額が1,866,000円と決まる。ステップ53において買取査定額の調整額を決定すると、ステップ54において、新たな希望売渡時期(平成9年12月)における調整後の現車の買取査定額を表示する。調整後の現車の新たな希望売渡時期における買取査定額の表示については、現車の現在の買取査定額を調整しない状態で新たな希望売渡時期における買取査定額の場合は、図41に示す如く、現車の現在(平成9年8月)の買取査定額(1,881,000円)と新たに設定した希望売渡時期(平成9年12月)の調整後の買取査定額(1,866,000円)を比較して表示する。図41においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成9年12月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は11,525Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,766,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より115,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!! 調整額[¥100,000]→→買取額[¥1,866,000]』と表示される。図41の表示画面に示される買取番号-B9602082Xは、現車を希望売渡時期(平成9年12月)にオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、2,082,000円であることを示している。また、B9602082Xの次に表示されるSX0216Aは、現車を希望売渡時期(平成9年12月)の調整後の買取査定額(¥1,866,000)で買取り、希望売渡時期(平成9年12月)にオークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0216Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、216,000円を示している。また、調整後の現車の新た

な希望売渡時期における買取査定額の表示について、現車の現在の買取査定額を調整してある状態で新たな希望売渡時期における買取査定額の場合は、図42に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）を調整した最終買取決定額（1,981,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成9年12月）の調整後の買取査定額（1,866,000円）を比較して表示する。図42においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。100,000円調整され、最終買取決定額は1,981,000円です。平成9年12月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は11,525Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,766,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より215,000円もお安くなります!!

有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!! 調整額〔¥100,000〕→→買取額〔¥1,866,000〕』と表示される。図42の表示画面に示される買取番号-B9602082Xは、現車を希望売渡時期（平成9年12月）にオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、2,082,000円であることを示している。また、B9602082Xの次に表示されるSX0216Aは、現車を希望売渡時期（平成9年12月）の調整後の買取査定額〔¥1,866,000〕で買取り、希望売渡時期（平成9年12月）にオークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0216Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、216,000円を示している。

【0052】ステップ54において新たな希望売渡時期（平成9年12月）における調整後の現車の買取査定額を表示すると、ステップ55において、新たな希望売渡時期（平成9年12月）における現車の調整後の買取査定額を確定するか否かを判定する。このステップ55において新たな希望売渡時期における調整後の買取査定額を確定すると判定すると、ステップ56において、新しく設定した希望売渡時期における確定買取査定額の表示を行う。この確定買取査定額の表示については、現車の現在の買取査定額を調整しない状態での新たな希望売渡時期における買取査定額の場合は、図43に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成9年12月）の調整後の最終買取決定額（1,866,000円）を比較して表示する。図43においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成9年12月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は11,525Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,766,000円

と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より115,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!! 調整額〔¥100,000〕→→最終買取決定額〔¥1,866,000〕』と表示される。図43の表示画面に示される買取番号-B9602082X, SX0216Aは、図41において説明した通りである。また、現車の現在の買取査定額を調整してある状態での新たな希望売渡時期における買取査定額の場合は、図44に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）を調整した最終買取決定額（1,981,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成9年12月）の調整後の最終買取決定額（1,866,000円）を比較して表示する。図44においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。100,000円調整され、最終買取決定額は1,981,000円です。平成9年12月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は11,525Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,766,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より215,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!! 調整額〔¥100,000〕→→最終買取決定額〔¥1,866,000〕』と表示される。図44の表示画面に示される買取番号-B9602082X, SX0216Aは、図42において説明した通りである。

【0053】ステップ52において希望売渡時期における現車の買取査定額の調整を行わないと判定すると、ステップ57において、新たな希望売渡時期（平成9年12月）における現車の買取査定額を確定するか否かを判定する。このステップ57において新たな希望売渡時期における買取査定額を確定すると判定すると、ステップ58において、新しく設定した希望売渡時期における確定買取査定額の表示を行う。このステップ58における確定買取査定額の表示については、現車の現在の買取査定額を調整しない状態での新たな希望売渡時期における買取査定額の場合は、図45に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成9年12月）の確定買取額（1,766,000円）を比較して表示する。図45においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成9年12月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は11,525Kmとなります。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の確定買取額は1,766,000円となります。希望売渡時期の確定買取額は現在より115,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!!』と表示される。図45の表示画面に示される買取

番号-B9602082X, SX0316Aは、図38において説明した通りである。また、現車の現在の買取査定額を調整してある状態での新たな希望売渡時期における買取査定額の場合は、図46に示す如く、現車の現在(平成9年8月)の買取査定額(1,881,000円)を調整した最終買取決定額(1,981,000円)と新たに設定した希望売渡時期(平成9年12月)の確定買取額(1,766,000円)を比較して表示する。図46においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。100,000円調整され、最終買取決定額は1,981,000円です。平成9年12月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は11,525Kmとなります。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の確定買取額は1,766,000円となります。希望売渡時期の買取査定額は現在より215,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!!』と表示される。図46の表示画面に示される買取番号-B9602082X, SX0316Aは、図39において説明した通りである。

【0054】ステップ55において調整後の新たな希望売渡時期における買取査定額の確定を行わないと判定するか、ステップ56において新しく設定した希望売渡時期における確定買取査定額の表示を行うか、ステップ57において新しく設定した希望売渡時期における確定買取査定額の表示を行うか、ステップ58において新しく設定した希望売渡時期における確定買取査定額の表示を行うと、ステップ59において、再度、希望売渡時期(平成9年12月)を別な希望売渡時期に変更するか否かを判定する。このステップ59において希望売渡時期を変更すると判定すると、ステップ47に戻る。また、ステップ59において希望売渡時期を変更しないと判定すると、ステップ60において、表示された買取査定額で売買契約を行うか否かを判定する。このステップ60における表示された買取査定額は、新たに設定した希望売渡時期における現車の買取査定額(現車の現在の買取査定額を調整する場合と調整しない場合とがある)の場合は、1,766,000円の確定買取額、新たに設定した希望売渡時期における現車の買取査定額に調整額を加算した買取査定額(現車の現在の買取査定額を調整する場合と調整しない場合とがある)の場合は、1,866,000円最終買取決定額となる。このステップ60において表示された買取査定額で売買契約を行うと判定すると、ステップ61において、すなわち、ステップ61においては、新たに設定した希望売渡時期における現車の買取査定額の場合は、1,766,000円、新たに設定した希望売渡時期における現車の買取査定額に調整額を加算した買取査定額の場合は、1,866,000円で売買契約を行うことになり、成約・売買契約書(図示していないが、特定の書式にまとめられた契約書

で、コンピュータで打ち出しが可能なもの)の作成処理を行う。このステップ60において表示された買取査定額で売買契約を行わないと判定すると、フローを終了する。

【0055】また、ステップ24において修復歴の有無と判定するか、ステップ25において現車が改造車であると判定するか、ステップ26において現車に全塗装の必要があると判定するか、ステップ27において現車が現状事故車であると判定するか、ステップ28において現車の外装の現状に問題があると判定するか、ステップ29において現車の内装の現状に問題があると判定すると、ステップ30において現車の電装品の現状に問題があると判定するか、ステップ31において現車の機関・足回りの現状に問題があると判定するか、ステップ32において、現車の装備品の現状に問題があると判定する(本実施の形態においては、修復歴の有無と判定する)と、ステップ62において、修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要の有無、現状事故車か否か、外装の現状の問題の有無、内装の現状の問題の有無、電装品の現状の問題の有無、機関・足回りの現状の問題の有無、装備品の現状の問題の有無について、車両の現状入力終了したか否かを判定する。このステップ62において現車の車両の現状入力終了していないと判定すると、車両の現状入力終了するまで待つ。

【0056】また、このステップ62において現車の車両の現状入力終了したと判定すると、ステップ63において、現車の総合評価点の入力を行なう。この総合評価点を決める評価基準としては、0.0~9.0までであるが、買取査定を行う中古車の場合は、本実施の形態においては、0.0~5.0の評価を入力するようになっている。ステップ63において現車についての総合評価点を図47に示す如く例えば、2.5と入力すると、ステップ64において、現車についての総合評価点の入力が行われたか否かを判定する。このステップ64において現車についての総合評価点の入力が行われたと判定すると、ステップ65において、図48に示す如く、車両の問題点の表示がなされる。すなわち、本実施の形態においては、修復歴の有無に関し、修復歴有りとして判定しているため、図48においては、車両の問題点として『修復歴がある』という表示がなされる。また、全塗装の必要の有無について、全塗装の必要有りということになると、図48においては、車両の問題点として鎖線で示してある『全塗装が必要である』という表示が、さらに内装の現状の問題の有無について、内装の現状に問題有りということになると、図48においては、車両の問題点として鎖線で示してある『内装に問題がある』という表示がなされる。このように車両の問題点がある場合は、確定買取査定額の算出ができず、参考買取査定となる。参考買取査定は、あくまでも参考査定であって、車両の問題点についての査定を行っていないため、確定した買

取査定ではなく、現車を売却する場合の1つの目安に過ぎない。

【0057】このステップ65において車両の問題点の表示がなされると、ステップ66において、参考買取査定を行うか否か判定する。このステップ66において、参考買取査定を行わないと判定すると、このフローを終了し、このステップ66において、参考買取査定を行うと判定すると、ステップ67において、参考買取査定額の演算を行う。この参考買取査定額の演算を行うに当たっては、車両の現状について具体的査定を行わないで、現車の車種/タイプ（クラウン セダン）、グレード（RサルーンG）、ボディーカラー（シルバーメタリック）、及び年式（初年度登録 平成8年7月）によって予め設定されている買取基本価格に、現車の現在の走行距離（8,965Km）と現車と同一車種の現在までの標準走行距離との多少に基づいて1km当りの加減算額に基づく走行距離実績額を加算すると共に、現車に現在残存する車検の期間の1月当りの加算額に基づいた車検残存期間加算額を加算してして演算する。この走行距離実績額の1km当りの加減算額と車検残存期間加算額の1月当りの加算額は、予め設定されている。

【0058】ステップ67において現車の参考買取査定額の演算が行なわれると、ステップ68において、希望売渡時期が現在か否かを判定する。この希望売渡時期の判定においては、図28に示す顧客と現車の情報入力の入力項目の希望売渡時期に入力される年月によって決まる。すなわち、ステップ68においては、図28に示される現車の情報の入力項目の内の希望売渡時期の年月に買取査定時点（平成9年8月）が入力されているか、買取査定時より未来の年月（例えば、平成10年3月）が入力されているかを判定する。このステップ68において、希望売渡時期が現在であると判定すると（図28に示す如く、希望売渡時期が平成9年8月となっている）、ステップ69において、ステップ67において演算した現車の現在の参考買取査定額を図49に示す如く平成9年8月現在の現車の参考買取査定額が1,703,000円と表示する。この図49の平成9年8月現在の現車の参考買取査定額の表示画面には、買取番号として、B9602004Xと表示してある。このB9602004Xは、現車を現時点でオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、2,004,000円である。このB9602004Xの次に表示されるSX0301Aは、現車を参考買取査定額で買取、オークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したものである。このSX0301Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、301,000円を示している。

【0059】ステップ69において現車の現在の参考買取査定額を表示すると、ステップ70において、ステップ69において表示された図49に示される現車の現在

の参考買取査定額の調整を行うか否か判定する。この参考買取査定額の調整は、図49の右上隅に示される調整ボタンをクリックすることによって行えるようになってい。このステップ70において現車の現在の参考買取査定額の調整を行うと判定すると、ステップ71において、調整ボタンをクリックして図50に示す如き参考買取査定額の調整画面を表示し、調整額を、例えば、100,000円と決定して、図50に示す如く入力する。この調整額の入力によって、調整後の参考買取査定額が最終買取決定額として1,981,000円と決まる。この図50の平成9年8月現在の現車の参考買取査定額の表示画面には、買取番号として、B9602004Xと表示してある。このB9602004Xは、現車を現時点でオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、2,004,000円である。このB9602004Xの次に表示されるSX0201Aは、現車を参考買取査定額〔1,703,000円〕に調整額〔100,000円〕を加算した参考買取額〔1,803,000円〕で買取、オークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したものである。このSX0201Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、201,000円を示している。

【0060】ステップ71において調整額を決定すると、ステップ72において、図51に示す如く、調整後の参考買取査定額を表示する。図51においては、平成9年8月現在、現車の参考買取査定額が1,703,000円であり、参考買取査定額に対する調整額が100,000円として、参考買取額が1,803,000円であることが示される。

【0061】また、ステップ68において希望売渡時期が現在でない、すなわち、図28に示す現車の情報入力の入力項目の内の希望売渡時期の年月に買取査定時（平成9年8月）より未来の年月（例えば、平成10年3月）が入力されていると判定すると、ステップ73において、図52に示す如く、現車の現在の参考買取査定額（1,703,000円）と対比して希望売渡時期（平成10年3月）における現車の参考買取査定額（1,513,000円）を表示する。図52においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、参考買取査定額は1,703,000円です。平成10年3月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は13,445Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の参考買取査定額は1,513,000円と推定されます。希望売渡時期の参考買取査定額は現在より190,000円もお安くなります！』と表示される。図52の表示画面に示される買取番号-B9601776Xは、現車を現時点でオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、1,776,000円であることを示してい

る。また、B9601776Xの次に表示されるSX0263Aは、現車を参考買取査定額で買取り、オークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0263Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、263,000円を示している。

【0062】ステップ73において、現車の現在の参考買取査定額と対比して希望売渡時期における現車の参考買取査定額の表示を行うと、ステップ74において、希望売渡時期における現車の参考買取査定額の調整を行うか否かの判定を行う。このステップ74において希望売渡時期における現車の参考買取査定額の調整を行うと判定すると、ステップ75において、調整ボタンをクリックして図53に示す如き参考買取査定額の調整画面を表示し、調整額を、例えば、100,000円と決定して、図53に示す如く入力する。この調整額の入力によって、調整額が現車の希望売渡時期における参考買取査定額1,513,000円に加算されて、現車の最終の参考買取査定額が、1,613,000円と決まり、最終買取決定額として表示される。

【0063】このステップ75において希望売渡時期における現車の参考買取査定額の調整が行われると、ステップ72において、図54に示す如く、調整後の参考買取査定額を表示する。現車の希望売渡時期における調整後の参考買取査定額の表示については、図54に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の参考買取査定額（1,703,000円）と希望売渡時期（平成10年3月）の調整後の参考買取査定額（1,613,000円）を比較して表示する。図54においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、参考買取査定額は1,703,000円です。平成10年3月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は13,445Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の参考買取査定額は1,513,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より190,000円もお安くなります！！ 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします！！ 調整額〔¥100,000〕→→買取額〔¥1,613,000〕』と表示される。図54の表示画面に示される買取番号-B9601776Xは、現車を希望売渡時期（平成10年3月）にオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額が、1,776,000円であることを示している。また、B9601776Xの次に表示されるSX0163Aは、現車を希望売渡時期（平成10年3月）の調整後の参考買取査定額〔¥1,613,000〕で買取り、希望売渡時期（平成10年3月）にオークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0163Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、163,000円を示している。

【0064】ステップ72において調整後の参考買取査定額を表示すると、ステップ76において、参考買取査定額を確定するか否かを判定する。このステップ76において参考買取査定額を確定すると判定すると、ステップ77において、設定されている希望売渡時期における確定参考買取額の表示を行う。この確定参考買取額の表示については、希望売渡時期が現在で参考買取査定額を調整しない場合は、図55に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の参考買取査定額（1,703,000円）が確定参考買取額として表示される。また、希望売渡時期が現在で参考買取査定額を調整する場合は、図56に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の参考買取査定額（1,703,000円）に調整額（100,000円）を加算した参考買取額（1,803,000円）が確定参考買取額として表示される。さらに、希望売渡時期が現在でない平成10年3月で、希望売渡時期における現車の参考買取査定額を調整しない場合は、図57に示す如く、希望売渡時期における現車の参考買取査定額（1,513,000円）が確定参考買取額として表示される。またさらに、希望売渡時期が現在でない平成10年3月で、希望売渡時期における現車の参考買取査定額を調整する場合は、図58に示す如く、希望売渡時期における現車の参考買取査定額（1,513,000円）に調整額（100,000円）を加算した参考買取額（1,613,000円）が確定参考買取額として表示される。

【0065】ステップ77において設定されている希望売渡時期における確定参考買取額の表示を行うと、ステップ78において、表示された参考買取査定額で希望売渡時期に売り渡す売買契約を行うか否かを判定する。すなわち、ステップ78においては、希望売渡時期が現在で参考買取査定額を調整しない場合は、1,703,000円、希望売渡時期が現在で参考買取査定額を調整する場合は、1,803,000円、希望売渡時期が現在でない平成10年3月で、希望売渡時期における現車の参考買取査定額を調整しない場合は、1,513,000円、希望売渡時期が現在でない平成10年3月で、希望売渡時期における現車の参考買取査定額を調整する場合は、1,613,000円で売買契約を行うか否かを判定することになる。このステップ78において表示された参考買取査定額で売買契約を行わないと判定すると、フローを終了する。また、このステップ78において表示された買取査定額で売買契約を行うと判定すると、ステップ79において、成約・売買契約書（図示していないが、特定の書式にまとめられた契約書で、コンピュータで打ち出しが可能なもの）の作成処理を行う。

【0066】次に、ステップ37において希望売渡時期が現在でないと判定される場合について説明する。希望売渡時期が現在（平成9年8月）でない場合は、図59に示す如く、顧客と現車の情報入力の入力項目の希望売

渡時期に入力される年月として、例えば、平成10年12月を選択した場合である。この図59に示される顧客と現車の情報入力の入力項目には、図28と同様に、顧客情報として顧客者の氏名（例えば、日本太郎）、住所（例えば、東京都港区広尾1-3-25）、電話番号（03-3897-2465）が、現車情報としてメーカー（トヨタ）、車種/タイプ（クラウン セダン）、初年度登録年月日（平成8年7月）、排気量/グレード（例えば、3000CC RサルーンG）、ボディカラー（シルバーメタリック）、ミッション、エアコンの有無、サンルーフの有無、メーターの状況、現車走行距離（例えば、8,965Km）、車検満了年月日（平成11年7月）、希望売渡時期（平成10年12月）があり、それぞれ入力されている。この図59に図示される現車の情報確認は、図29と同様である。この現車の情報入力を図59に示す如く完了すると、図30に示す如く、修復歴の有無、改造の有無、全塗装の必要の有無、現状事故車か否か、外装の現状の問題の有無、内装の現状の問題の有無、電装品の現状の問題の有無、機関・足回りの現状の問題の有無、装備品の現状の問題の有無についての車両の現状入力を行い、この内のいずれかに問題がある場合は、参考買取査定となる。さらに図30に示す如く、現車の総合評価点（5.0）を入力する。

【0067】図59に示す如き現車の情報入力と、現車の車両の現状入力終了すると、ステップ36において現車の買取査定額の演算が行われ、図59の入力項目の中の希望売渡時期（平成10年12月）に基づいてステップ80に進む。このステップ80においては、図60に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と希望売渡時期（平成10年12月）の買取査定額（1,406,000円）を比較して表示する。図60においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成10年12月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は19,205Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,406,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より475,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!!』と表示される。図60の表示画面に示される買取番号-B9601653Xは、現車を希望売渡時期（平成10年12月）にオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、1,653,000円であることを示している。また、B9601653Xの次に表示されるSX0247Aは、現車を希望売渡時期（平成10年12月）の買取査定額〔1,406,000円〕で買取り、希望売渡時期（平成10年12月）にオークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0247Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた

額、247,000円を示している。

【0068】ステップ80において現車の現在の買取査定額と希望売渡時期の現車の買取査定額を比較して表示すると、ステップ81において、希望売渡時期における現車の買取査定額の調整を行うか否かを判定する。このステップ81において希望売渡時期における現車の買取査定額の調整を行うと判定すると、ステップ82において、図60の右上隅に示される調整ボタンをクリックして図61に示す如き買取査定額の調整画面を表示し、調整額を、例えば、100,000円と決定して、図61に示す如く入力する。この調整額の入力によって、最終買取決定額が1,506,000円と決まる。ステップ82において買取査定額の調整額を決定すると、ステップ83において、図62に示す如く、希望売渡時期（平成10年12月）における調整後の現車の買取査定額を表示する。調整後の現車の希望売渡時期における買取査定額の表示については、図62に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と希望売渡時期（平成10年12月）の調整後の買取査定額（1,506,000円）を比較して表示する。図62においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成10年12月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は19,205Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,406,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より475,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!! 調整額〔¥100,000〕→→→買取額〔¥1,506,000〕』と表示される。図62の表示画面に示される買取番号-B9601653Xは、現車を希望売渡時期（平成10年12月）にオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、1,653,000円であることを示している。また、B9601653Xの次に表示されるSX0147Aは、現車を希望売渡時期（平成10年12月）の調整後の買取査定額〔¥1,506,000〕で買取り、希望売渡時期（平成10年12月）にオークションに出品して予想落札額で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0147Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、147,000円を示している。

【0069】ステップ81において図60に示される現車の希望売渡時期（平成10年12月）における買取査定額の調整を行わないと判定するか、ステップ83において調整後の買取査定額を表示すると、ステップ84において、現車の買取査定額を確定するか否かを判定する。このステップ84において確定する現車の買取査定額は、図60に示される現車の希望売渡時期における調整していない買取査定額〔1,406,000円〕か、図

60に示される現車の希望売渡時期における買取査定額〔1,406,000円〕を調整した後の最終買取決定額〔1,506,000円〕である。ステップ84において買取査定額を確定すると判定すると、ステップ85において、確定買取額の表示を行う。確定買取額の表示は、現車の希望売渡時期における調整しない買取査定額の場合は、図63に示す如く、買取査定額が確定買取額1,406,000円として表示され、現車の希望売渡時期における買取査定額を調整する場合は、図64に示す如く、買取査定額が1,406,000円として表示され、調整額が100,000円、そして最終買取決定額が1,506,000円として表示される。

【0070】ステップ85において確定買取額の表示を行うか、ステップ84において買取査定額の確定を行わないと判定すると、ステップ46において、当初入力した希望売渡時期（平成10年12月）を別な希望売渡時期に変更するか否かを判定する。このステップ46において希望売渡時期を変更すると判定すると、ステップ47において、当初設定した希望売渡時期（平成10年12月）とは異なる新しい希望売渡時期（例えば、平成10年5月）を設定する。このステップ47において新しい希望売渡時期（平成10年5月）を設定すると、ステップ48において、新たに設定した希望売渡時期（平成10年5月）における現車の買取査定額の演算を行う。新たに設定した希望売渡時期（平成10年5月）における現車の買取査定額は、1,607,000円となる。

【0071】ステップ48において新たに設定した希望売渡時期における現車の買取査定額を演算すると、ステップ49において、図65に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成10年5月）の買取査定額（1,607,000円）を比較して表示する。図65においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成10年5月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は14,725Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,607,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より274,000円もお安くなります！！有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします！！』と表示される。図65の表示画面に示される買取番号-B9601893Xは、現車を希望売渡時期（平成10年5月）にオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、1,893,000円であることを示している。また、B9601893Xの次に表示されるSX0286Aは、現車を希望売渡時期（平成10年5月）の買取査定額〔1,607,000円〕で買取り、希望売渡時期（平成10年5月）にオークションに出品して予想落札額〔1,893,000円〕で売却したときの粗利益額を示したもので、SX

0286Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、286,000円を示している。また、ステップ46において希望売渡時期を変更しない、すなわち、希望売渡時期を平成10年12月としたままと判定すると、ステップ50において、表示された買取査定額で売買契約を行うか否かを判定する。すなわち、ステップ50においては、現車の希望売渡時期における買取査定額を調整しない場合は、1,406,000円、現車の希望売渡時期における買取査定額を調整する場合は、1,506,000円で売買契約を行うか否かを判定することになる。このステップ50において表示された買取査定額で売買契約を行わないと判定すると、フローを終了する。また、このステップ50において表示された買取査定額で売買契約を行うと判定すると、ステップ51において、成約・売買契約書（図示していないが、特定の書式にまとめられた契約書で、コンピュータで打ち出しが可能なもの）の作成処理を行う。

【0072】また、ステップ49において現車の現在（平成9年8月）の買取査定額と新たな希望売渡時期（平成10年5月）における現車の買取査定額を表示すると、ステップ52において、新たな希望売渡時期における現車の買取査定額の調整を行うか否かの判定を行う。このステップ52において希望売渡時期における現車の買取査定額の調整を行うと判定すると、ステップ53において、図65の右上隅に設けられている調整ボタンをクリックして図66に示す如き買取査定額の調整画面を表示し、調整額を、例えば、100,000円と決定して、図65に示す如く入力する。この調整額の入力によって、最終買取決定額が1,707,000円と決まる。ステップ53において買取査定額の調整額を決定すると、ステップ54において、新たな希望売渡時期（平成10年5月）における調整後の現車の買取査定額を表示する。調整後の現車の新たな希望売渡時期における買取査定額の表示については、図67に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成10年5月）の調整後の買取査定額（1,707,000円）を比較して表示する。図67においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成10年5月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は14,725Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,607,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より274,000円もお安くなります！！ 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします！！ 調整額〔¥100,000〕→→買取額〔¥1,707,000〕』と表示される。図67の表示画面に示される買取番号-B9601893Xは、現車を希望売渡時期（平成10年5月）にオークションに出品した時に落札される予想落札額

で、その予想落札額は、1,893,000円であることを示している。また、B9601893Xの次に表示されるSX0186Aは、現車を希望売渡時期（平成10年5月）の調整後の買取査定額〔1,707,000円〕で買取り、希望売渡時期（平成10年5月）にオークションに出品して予想落札額〔1,893,000円〕で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0216Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、186,000円を示している。

【0073】ステップ54において新たな希望売渡時期（平成10年5月）における調整後の現車の買取査定額を表示すると、ステップ55において、新たな希望売渡時期（平成10年5月）における現車の調整後の買取査定額を確定するか否かを判定する。このステップ55において新たな希望売渡時期における調整後の買取査定額を確定すると判定すると、ステップ56において、新しく設定した希望売渡時期における確定買取査定額の表示を行う。この確定買取査定額の表示については、図68に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成10年5月）における確定買取額（1,607,000円）を比較して表示する。図68においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成10年5月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は14,725Kmとなります。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の確定買取額は1,607,000円となります。希望売渡時期の確定買取額は現在より274,000円もお安くなります！！ 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします！！』と表示される。図68の表示画面に示される買取番号-B9601893X、SX0286Aは、図65において説明した通りである。また、新たな希望売渡時期における買取査定額を調整した確定買取査定額の表示の場合は、図69に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成10年5月）の調整後の最終買取決定額（1,707,000円）を比較して表示する。図69においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成10年5月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は14,725Kmとなります。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の確定買取額は1,607,000円となります。希望売渡時期の確定買取額は現在より274,000円もお安くなります！！ 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします！！ 調整額〔¥100,000〕→→最終買取決定額〔¥1,707,000〕』と表示される。図69の表示画面に示される買取番号-B9601893X、SX0186Aは、図67において説明した通りである。

【0074】ステップ55において調整後の新たな希望売渡時期における買取査定額の確定を行わないと判定するか、ステップ56において新しく設定した希望売渡時期における確定買取査定額の表示を行うと、ステップ59において、再度、希望売渡時期（平成10年5月）を別な希望売渡時期に変更するか否かを判定する。このステップ62において希望売渡時期を変更すると判定すると、ステップ47に戻る。ステップ47においては、新たに設定した希望売渡時期（平成10年5月）とは異なる新しい希望売渡時期（例えば、平成11年3月）を設定する。このステップ47において新しい希望売渡時期（平成11年3月）を設定すると、ステップ48において、新たに設定した希望売渡時期（平成11年3月）における現車の買取査定額の演算を行う。新たに設定した希望売渡時期（平成11年3月）における現車の買取査定額は、1,326,000円となる。

【0075】ステップ48において新たに設定した希望売渡時期における現車の買取査定額を演算すると、ステップ49において、図70に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成11年3月）の買取査定額（1,326,000円）を比較して表示する。図70においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成11年3月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は21,125Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,326,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より555,000円もお安くなります！！ 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします！！』と表示される。図70の表示画面に示される買取番号-B9601551Xは、現車を希望売渡時期（平成11年3月）にオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、1,551,000円であることを示している。また、B9601551Xの次に表示されるSX0225Aは、現車を希望売渡時期（平成11年3月）の買取査定額〔1,326,000円〕で買取り、希望売渡時期（平成11年3月）にオークションに出品して予想落札額〔1,551,000円〕で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0225Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、225,000円を示している。また、ステップ46において希望売渡時期を変更しない、すなわち、希望売渡時期を平成10年5月としたままと判定すると、ステップ50において、表示された買取査定額で売買契約を行うか否かを判定する。すなわち、ステップ50においては、現車の希望売渡時期における買取査定額を調整しない場合は、1,607,000円、現車の希望売渡時期における買取査定額を調整する場合は、1,707,000円で売買契約を行うか否かを判定することに

なる。このステップ50において表示された買取査定額で売買契約を行わないと判定すると、フローを終了する。また、このステップ50において表示された買取査定額で売買契約を行うと判定すると、ステップ51において、成約・売買契約書（図示していないが、特定の書式にまとめられた契約書で、コンピュータで打ち出しが可能なもの）の作成処理を行う。

【0076】また、ステップ49において現車の現在（平成9年8月）の買取査定額と新たな希望売渡時期（平成11年3月）における現車の買取査定額を表示すると、ステップ52において、新たな希望売渡時期における現車の買取査定額の調整を行うか否かの判定を行う。このステップ52において希望売渡時期における現車の買取査定額の調整を行うと判定すると、ステップ53において、図70の右上隅に設けられている調整ボタンをクリックして図71に示す如き買取査定額の調整画面を表示し、調整額を、例えば、100,000円と決定して、図71に示す如く入力する。この調整額の入力によって、最終買取決定額が1,426,000円と決まる。ステップ53において買取査定額の調整額を決定すると、ステップ54において、新たな希望売渡時期（平成11年3月）における調整後の現車の買取査定額を表示する。調整後の現車の新たな希望売渡時期における買取査定額の表示については、図72に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成11年3月）の調整後の買取査定額（1,426,000円）を比較して表示する。図72においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成11年3月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は21,125Kmと推定されます。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の買取査定額は1,326,000円と推定されます。希望売渡時期の買取査定額は現在より555,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!! 調整額〔¥100,000〕→→買取額〔¥1,426,000〕』と表示される。図72の表示画面に示される買取番号-B9601551Xは、現車を希望売渡時期（平成11年3月）にオークションに出品した時に落札される予想落札額で、その予想落札額は、1,551,000円であることを示している。また、B9601551Xの次に表示されるSX0125Aは、現車を希望売渡時期（平成11年3月）の調整後の買取査定額〔1,426,000円〕で買取り、希望売渡時期（平成11年3月）にオークションに出品して予想落札額〔1,551,000円〕で売却したときの粗利益額を示したもので、SX0125Aは、予想落札額から買取査定額を差し引いた額、125,000円を示している。

【0077】ステップ54において新たな希望売渡時期

（平成11年3月）における調整後の現車の買取査定額を表示すると、ステップ55において、新たな希望売渡時期（平成11年3月）における現車の調整後の買取査定額を確定するか否かを判定する。このステップ55において新たな希望売渡時期における調整後の買取査定額を確定すると判定すると、ステップ56において、新しく設定した希望売渡時期における確定買取査定額の表示を行う。この確定買取査定額の表示については、図73に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成11年3月）における確定買取額（1,326,000円）を比較して表示する。図73においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成11年3月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は21,125Kmとなります。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の確定買取額は1,326,000円となります。希望売渡時期の確定買取額は現在より555,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!!』と表示される。図73の表示画面に示される買取番号-B9601551X、SX0225Aは、図70において説明した通りである。また、新たな希望売渡時期における買取査定額を調整した確定買取査定額の表示の場合は、図74に示す如く、現車の現在（平成9年8月）の買取査定額（1,881,000円）と新たに設定した希望売渡時期（平成11年3月）の調整後の最終買取決定額（1,426,000円）を比較して表示する。図74においては、『平成9年8月現在現車走行距離は8,965Kmで、買取査定額は1,881,000円です。平成10年5月に売渡を希望、希望売渡時期の現車の走行距離は21,125Kmとなります。これらの値を総合的に評価した、希望売渡時期の確定買取額は1,326,000円となります。希望売渡時期の確定買取額は現在より555,000円もお安くなります!! 有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!! 調整額〔¥100,000〕→→最終買取決定額〔¥1,426,000〕』と表示される。図74の表示画面に示される買取番号-B9601551X、SX0125Aは、図72において説明した通りである。

【0078】ステップ55において調整後の新たな希望売渡時期における買取査定額の確定を行わないと判定するか、ステップ56において新しく設定した希望売渡時期における確定買取査定額の表示を行うと、ステップ59において、再度、希望売渡時期（平成11年3月）を別な希望売渡時期に変更するか否かを判定する。このステップ62において希望売渡時期を変更すると判定すると、ステップ47に戻る。

【0079】また、ステップ59において希望売渡時期を変更しないと判定すると、ステップ60において、表

示された買取査定額で売買契約を行うか否かを判定する。このステップ60における表示された買取査定額は、新たに設定した希望売渡時期（平成11年3月）における現車の買取査定額（現車の現在の買取査定額を調整する場合と調整しない場合とがある）の場合は、1,326,000円の確定買取額、新たに設定した希望売渡時期（平成11年3月）における現車の買取査定額に調整額を加算した買取査定額（現車の現在の買取査定額を調整する場合と調整しない場合とがある）の場合は、1,426,000円の最終買取決定額となる。このステップ60において表示された買取査定額で売買契約を行うと判定すると、ステップ61において、すなわち、ステップ61においては、新たに設定した希望売渡時期（平成11年3月）における現車の買取査定額の場合は、1,326,000円、新たに設定した希望売渡時期（平成11年3月）における現車の買取査定額に調整額を加算した買取査定額の場合は、1,426,000円で売買契約を行うことになり、成約・売買契約書（図示していないが、特定の書式にまとめられた契約書で、コンピュータで打ち出しが可能なもの）の作成処理を行う。このステップ63において表示された買取査定額で売買契約を行わないと判定すると、フローを終了する。

【0080】図75には、本発明に係る中古車の買取査定の処理方法を実現するための中古車の買取査定の処理装置の一実施の形態の基本構成が示されている。図において、100はCPUで、101はROM、102はRAM、103はI/O、104は入力装置、105はディスプレイ、106は各機器を接続するバスラインである。CPU100は、不揮発性メモリーで、入力装置104からI/O103を介して入力される入力信号に基づいて駆動するもので、入力装置104の操作によって必要なデータをROM101から読み出してディスプレイ105上に表示したり、入力装置104から入力されるデータをRAM102に格納したり、ROM101内のデータとRAM102内のデータとから必要な演算を行うものである。

【0081】ROM101は、各種データを予め記憶しておくもので、ROM101には、

- a) 現存の乗用車メーカーの名称
- b) 各メーカーの現在発売している車種及び過去に発売した車種と、そのタイプ
- c) 各メーカーの各車種及びタイプについてのモデル
- d) 各メーカーの各車種及びタイプについてのグレード・エンジン・型式・駆動装置・ドア数・過給器・定員・屋根形状
- e) 各メーカーの現在発売している車種及び過去7年以内に発売した車種タイプの新車価格
- f) 各メーカーの各車種及びタイプについての各ボディカラー
- g) 各メーカーの現在発売している車種及び過去に発売

した車種タイプ、ボディカラーに基づいた年式だけによる本体の基本査定価格

h) 各メーカーの現在発売している車種及び過去に発売した車種タイプ毎の基準走行距離

i) 各車種タイプ毎の少走行時の単位距離当りの加算金額及び過走行時の単位距離当りの減算金額

j) 車両の現状把握項目

k) 総合評価点に基づく演算係数

l) 査定調整演算式

10 m) 各メーカーの現在発売している車種及び過去に発売した車種タイプ毎の総合評価点に基づくオークション価格

n) 粗利演算式

o) 成約の際の契約書のフォーム

が記憶されている。RAM102は、揮発性メモリーで、入力装置104から入力したデータを格納すると共に、入力装置104から入力したデータに基づき演算した結果を格納する機能を有し、書き替え可能に構成されている。I/O103は、入力装置104とCPU100とを接続するインターフェイスである。

【0082】入力装置104は、データを書き込んだり、ROM101に記憶されているデータをCPU100に読み出させてプログラムを実行させたり、書き込んだデータに基づいてCPU100に演算処理させたり、CPU100で演算処理した結果をRAM102に書き込ませたりする入力機器である。この入力装置104は、キーボードでキー入力する方法、マウスでカーソルを移動して画面表示項目から選択入力する方法がある。また、さらに入力装置104は、必要項目を記入した読取りスキャナーによる方法があり、この読取りスキャナーの場合は、車検証を読取りスキャナーで読み取らせる方法がある。この車検証を読み取らせる方法は、車検証をスキャナーに掛けることによって、車検証から顧客者の氏名、住所、査定対象者の型式（例えば、E-JZS155）、登録番号（例えば、練馬33 ほ 8304）、車体番号（例えば、88888）、排気量（例えば、3000cc）、ミッション（例えば、オートマチック）、駆動装置（例えば、2WD）、初年度登録年月（例えば、平成8年7月）を読み取るようにしたものである。また、読取りスキャナーの場合は、車検証以外に特製の査定書、マークシート等によっても可能である。ディスプレイ105は、ROM101から読み出したデータを表示したり、CPU100で演算処理した結果を表示したりする表示装置である。バスライン106は、CPU100とROM101を、CPU100とRAM102を、CPU100とI/O103とを接続する接続線である。

【0083】このコンピュータシステムは、オフィスコンピュータ又はパーソナルコンピュータによって構成することが可能である。この場合、あらゆる製造メーカ

一、製造メーカーが過去に発売した全車種タイプ、過去に発売された全車種タイプの全グレード、初年度登録年月から現在まで使用期間及び人気の度合いに基づく基準査定額、初年度登録年月日から現在までの当該車の基本走行データ等のデータは、ROM101に格納することになるが、これらのデータは、社会の情勢（例えば、ボディーカラーの流行等）に応じて変化するため、定期的な修正が必要で、この修正は、ROM101内のデータの書き替えを行うことになる。この場合、このコンピュータシステムを利用する者にデータを提供する側がROM101の交換等を行うことになる。

【0084】また、このコンピュータシステムは、内外のあらゆる製造メーカー、それら製造メーカーが過去に発売した全車種タイプ、過去に発売された全車種タイプの全グレード、初年度登録年月から現在まで使用期間及び人気の度合いに基づく基準査定額、初年度登録年月から現在までの当該車の基本走行データ等、社会の情勢に応じて変化する車のあらゆるデータをホストコンピュータに持たせ、これらのデータを使用する者に端末機をもたせてランで接続することもできる。この場合、これらのデータを使用する者は端末機を操作することによって必要に応じてホストコンピュータに格納されているデータを読み出し、現車の査定を行うことができる。このように必要なデータをホストコンピュータに持たせると、これらのデータを社会の情勢に合わせて変更し、定期的（例えば、月毎に）書き替えを行うことができ、査定を行うディーラーあるいはユーザーは、最新の査定基準を手軽に入手することができることになる。

【0085】

【発明の効果】本願請求項1に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データを把握できれば、当該買取査定対象車の買取査定額を簡単に算出することができる。

【0086】本願請求項2に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データ、ユーザーの買取査定対象車の希望売渡時期を把握できれば、当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額を簡単に算出することができる。

【0087】本願請求項3に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データ、ユーザーの買取査定対象車の希望売渡時期を把握できれば、当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額を簡単に算出することができる。

【0088】本願請求項4に記載の発明によれば、車両

の現状を簡単な項目で把握することができる。

【0089】本願請求項5に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データを把握できれば、当該買取査定対象車の買取査定額を当該買取査定対象車のオークション落札予想価格と共に簡単に算出することができる。

【0090】本願請求項6に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データ、ユーザーの買取査定対象車の希望売渡時期を把握できれば、当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額を当該買取査定対象車の希望売渡時期におけるオークション落札予想価格と共に簡単に算出することができる。

【0091】本願請求項7に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データ、ユーザーの買取査定対象車の希望売渡時期を把握できれば、当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額を当該買取査定対象車の希望売渡時期におけるオークション落札予想価格と共に簡単に算出することができる。

【0092】本願請求項8に記載の発明によれば、車両の現状を簡単な項目で把握することができる。

【0093】本願請求項9に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車の現状に問題がある場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データを把握できれば、当該買取査定対象車の参考買取査定額を簡単に算出することができる。

【0094】本願請求項10に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データを把握できれば、当該買取査定対象車の買取査定額を簡単に算出することができる。

【0095】本願請求項11に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データを把握できれば、当該買取査定対象車の買取査定額を当該買取査定対象車のオークション落札予想価格と共に簡単に算出することができる。

【0096】本願請求項12に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であって

も、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データを把握できれば、当該買取査定対象車の買取査定額を当該買取査定対象車のオークション落札予想価格と共に簡単に算出することができる。

【0097】本願請求項13に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データ、ユーザーの買取査定対象車の希望売渡時期を把握できれば、当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額を簡単に算出することができる。

【0098】本願請求項14に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データ、ユーザーの買取査定対象車の希望売渡時期を把握できれば、当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額を当該買取査定対象車の希望売渡時期におけるオークション落札予想価格と共に簡単に算出することができる。

【0099】本願請求項15に記載の発明によれば、買取査定者に中古車の買取査定の経験がない場合であっても、買取査定対象車を特定するための基本データ、総合評価点、現走行距離データ、車検残存期間データ、ユーザーの買取査定対象車の希望売渡時期を把握できれば、当該買取査定対象車の希望売渡時期における買取査定額を当該買取査定対象車の希望売渡時期におけるオークション落札予想価格と共に簡単に算出することができる。

【0100】本願請求項16に記載の発明によれば、車両の現状を簡単な項目で把握することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図2】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図3】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図4】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図5】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図6】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図7】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図8】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図9】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一

実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図10】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図11】本発明に係る中古車の買取査定の処理方法の一実施の形態を示す査定処理フローチャートである。

【図12】取扱いメーカーを一覧表示した図である。

【図13】図12で選定したメーカーの取扱い車種／タイプ／取扱い年式範囲を示す図である。

【図14】図12で選定したメーカーの取扱い車種／タイプ／取扱い年式範囲を示す図である。

【図15】図12で選定したメーカーの取扱い車種／タイプ／取扱い年式範囲を示す図である。

【図16】図12で選定したメーカーの取扱い車種／タイプ／取扱い年式範囲を示す図である。

【図17】図12で選定したメーカーの取扱い車種／タイプ／取扱い年式範囲を示す図である。

【図18】図12で選定したメーカーの取扱い車種／タイプ／取扱い年式範囲を示す図である。

【図19】図12で選定したメーカーの取扱い車種／タイプ／取扱い年式範囲を示す図である。

【図20】図12で選定したメーカーの取扱い車種／タイプ／取扱い年式範囲を示す図である。

【図21】現車に相当するメーカー名を選択するための乗用車メーカーを一覧表示した図である。

【図22】現車の車種に相当する頭文字を選定するための五十音一覧表を示す図である。

【図23】図22で選択した頭文字で始まる車種／タイプの一覧に表示する図である。

【図24】図23で選択した車種／タイプについて排気量を特定したときの全グレードを一覧表示する図である。

【図25】図23で選択した車種／タイプについて排気量を特定しないときの全グレードを一覧表示する図である。

【図26】図23で選択した車種／タイプについて排気量を特定しないときの全グレードを一覧表示する図である。

【図27】図23で選択した車種／タイプについて、図25、図26、図27のいずれかで特定したグレードにある全ボディカラーを一覧表示する図である。

【図28】顧客の情報の入力と現車の情報の入力項目を表示する図である。

【図29】図28において特定した現車の情報を確認するための一覧表示図である。

【図30】車両の現状を入力するための入力項目を一覧表示した図である。

【図31】買取査定額を示す図である。

【図32】図31に示す買取査定額の調整を行うための図である。

【図33】図31に示す買取査定額について調整した後

の買取査定額を示す図である。

【図34】図31に示す買取査定額で買取を確定したときの確定買取額を示す図である。

【図35】図33に示す調整した後の買取査定額で買取を確定したときの最終買取決定額を示す図である。

【図36】図31に示す買取査定額で確定した現車の情報を再確認するための図である。

【図37】図33に示す調整した後の買取査定額で確定した現車の情報を再確認するための図である。

【図38】現車の現在の買取査定額と希望売渡時期における買取査定額とを対比して表示する図である。

【図39】現車の調整した後の現在の買取査定額と希望売渡時期における買取査定額とを対比して表示する図である。

【図40】希望売渡時期における買取査定額の調整を行うための図である。

【図41】現車の現在の買取査定額と希望売渡時期における調整した後の買取査定額とを対比して表示する図である。

【図42】現車の調整した後の現在の買取査定額と希望売渡時期における調整した後の買取査定額とを対比して表示する図である。

【図43】図41において表示した現車の現在の買取査定額と希望売渡時期における調整した後の買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図44】図42において表示した現車の調整した後の現在の買取査定額と希望売渡時期における調整した後の買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図45】図38において表示した現車の現在の買取査定額と希望売渡時期における買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図46】図39において表示した現車の調整した後の現在の買取査定額と希望売渡時期における買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図47】車両の現状に問題がある場合の車両の現状入力状態を示す図である。

【図48】車両の問題点を示す図である。

【図49】車両の現状に問題がある状態での買取査定額を示す図である。

【図50】図49に示す参考買取査定額の調整を行うための図である。

【図51】図50に示す参考買取査定額について調整した後の買取査定額を示す図である。

【図52】現車の現在の参考買取査定額と希望売渡時期における参考買取査定額とを対比して表示する図である。

【図53】希望売渡時期における参考買取査定額の調整を行うための図である。

【図54】現車の現在の参考買取査定額と希望売渡時期

における調整した後の参考買取査定額とを対比して表示する図である。

【図55】図50に示す参考買取査定額で確定したときの確定参考買取額を示す図である。

【図56】図51に示す調整した後の参考買取査定額で確定したときの確定参考買取額を示す図である。

【図57】図52において表示した現車の現在の参考買取査定額と希望売渡時期における調整した後の参考買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図58】図54において表示した現車の調整した後の現在の参考買取査定額と希望売渡時期における調整した後の参考買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図59】現在と異なる希望売渡時期を入力した顧客の情報の入力と現車の情報の入力項目を表示する図である。

【図60】現車の現在の買取査定額と予め設定した希望売渡時期における買取査定額とを対比して表示する図である。

【図61】予め設定した希望売渡時期における買取査定額の調整を行うための図である。

【図62】現車の現在の買取査定額と予め設定した希望売渡時期における調整した後の買取査定額とを対比して表示する図である。

【図63】図60において表示した現車の現在の買取査定額と予め設定した希望売渡時期における買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図64】図62において表示した現車の現在の買取査定額と予め設定した希望売渡時期における調整した後の買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図65】現車の現在の買取査定額と予め設定した希望売渡時期を変更した異なる希望売渡時期における買取査定額とを対比して表示する図である。

【図66】変更した後の希望売渡時期における買取査定額の調整を行うための図である。

【図67】現車の現在の買取査定額と予め設定した希望売渡時期から異なる希望売渡時期に変更した後の買取査定額を調整した買取査定額とを対比して表示する図である。

【図68】図65において表示した現車の現在の買取査定額と予め設定した希望売渡時期から異なる希望売渡時期に変更した希望売渡時期の買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図69】図67において表示した現車の現在の買取査定額と予め設定した希望売渡時期から異なる希望売渡時期に変更した希望売渡時期の買取査定額を調整した買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図70】現車の現在の買取査定額と変更した異なる希望売渡時期から更に変更した別な希望売渡時期における

買取査定額とを対比して表示する図である。

【図 7 1】更に変更した別な希望売渡時期における買取査定額の調整を行うための図である。

【図 7 2】現車の現在の買取査定額と変更した異なる希望売渡時期から更に変更した別な希望売渡時期における買取査定額を調整した買取査定額とを対比して表示する図である。

【図 7 3】図 7 0 において表示した現車の現在の買取査定額と更に変更した別な希望売渡時期の買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

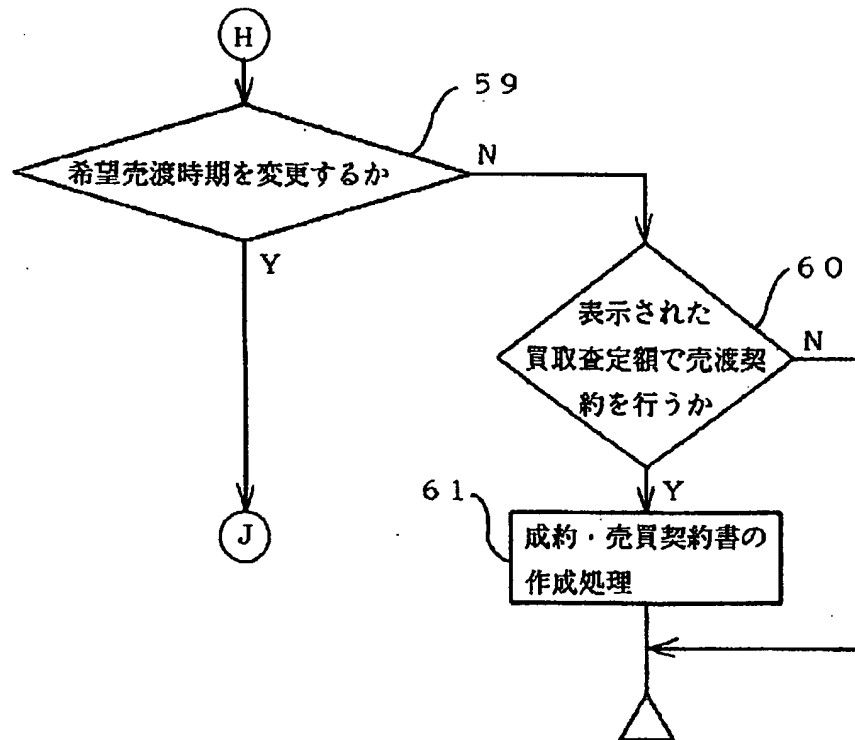
【図 7 4】図 7 2 において表示した現車の現在の買取査定額と更に変更した別な希望売渡時期の買取査定額を調整した買取査定額とを対比した状態で買取を確定する図である。

【図 7 5】本発明に係る中古車の買取査定の処理装置の一実施の形態を示す基本ブロック図である。

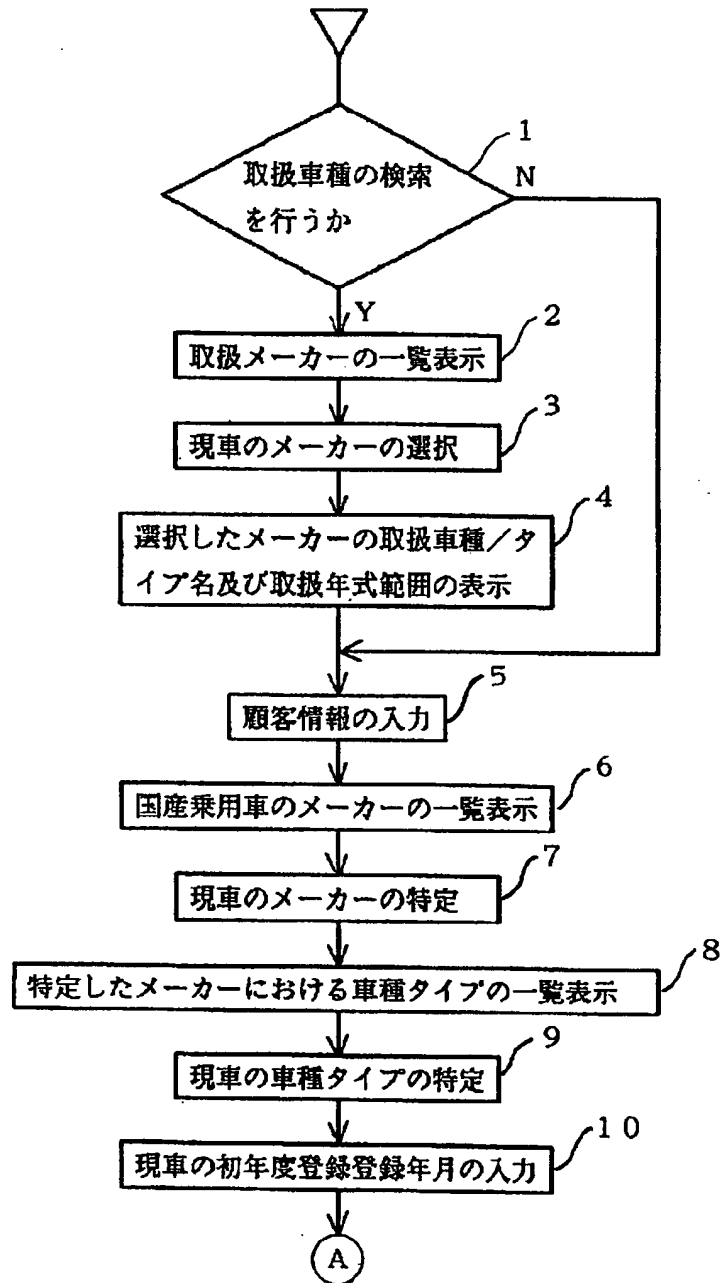
【符号の説明】

1 0 0	C
P U		
1 0 1	R
O M		
1 0 2	R
A M		
1 0 3	I
/ O		
1 0 4	入力装置
1 0 5	ディスプレイ
1 0 6	バスライン

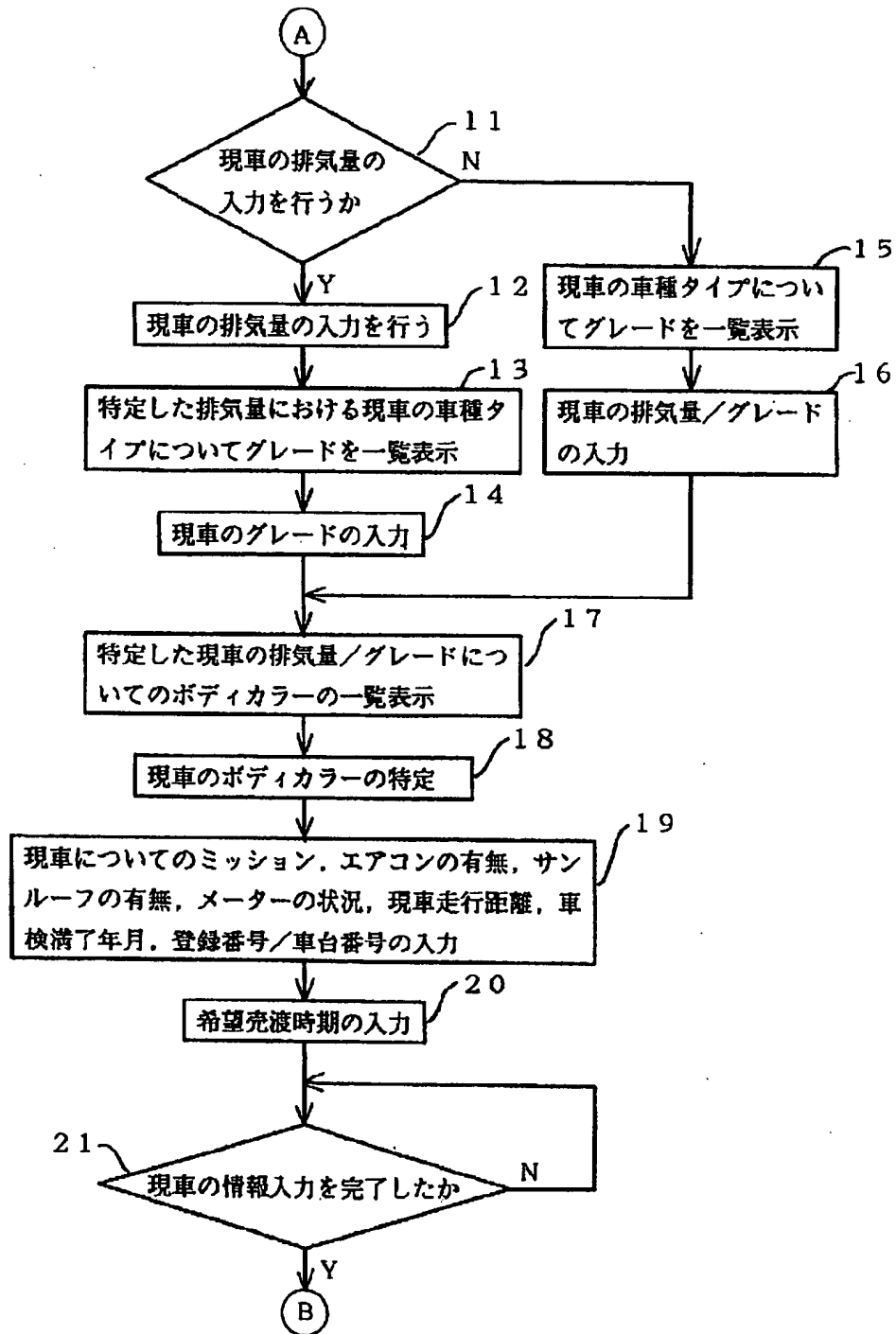
【図 8】



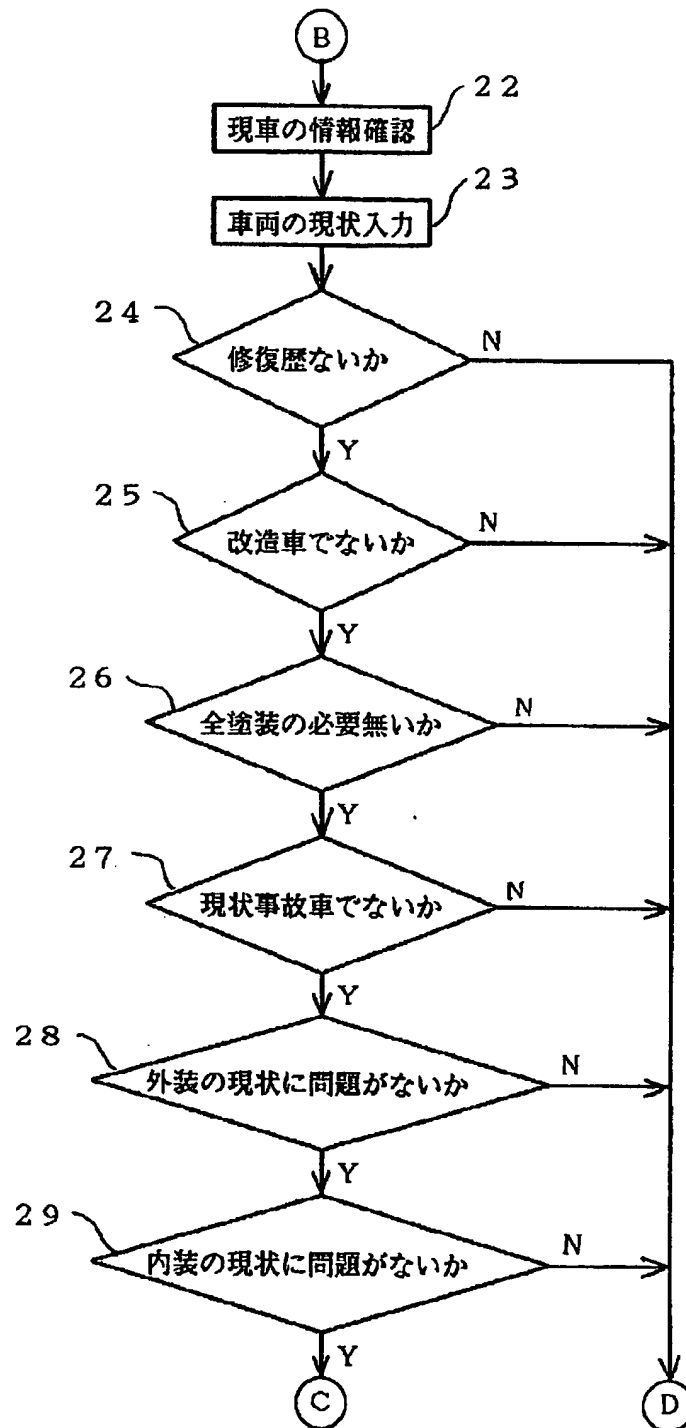
【図 1】



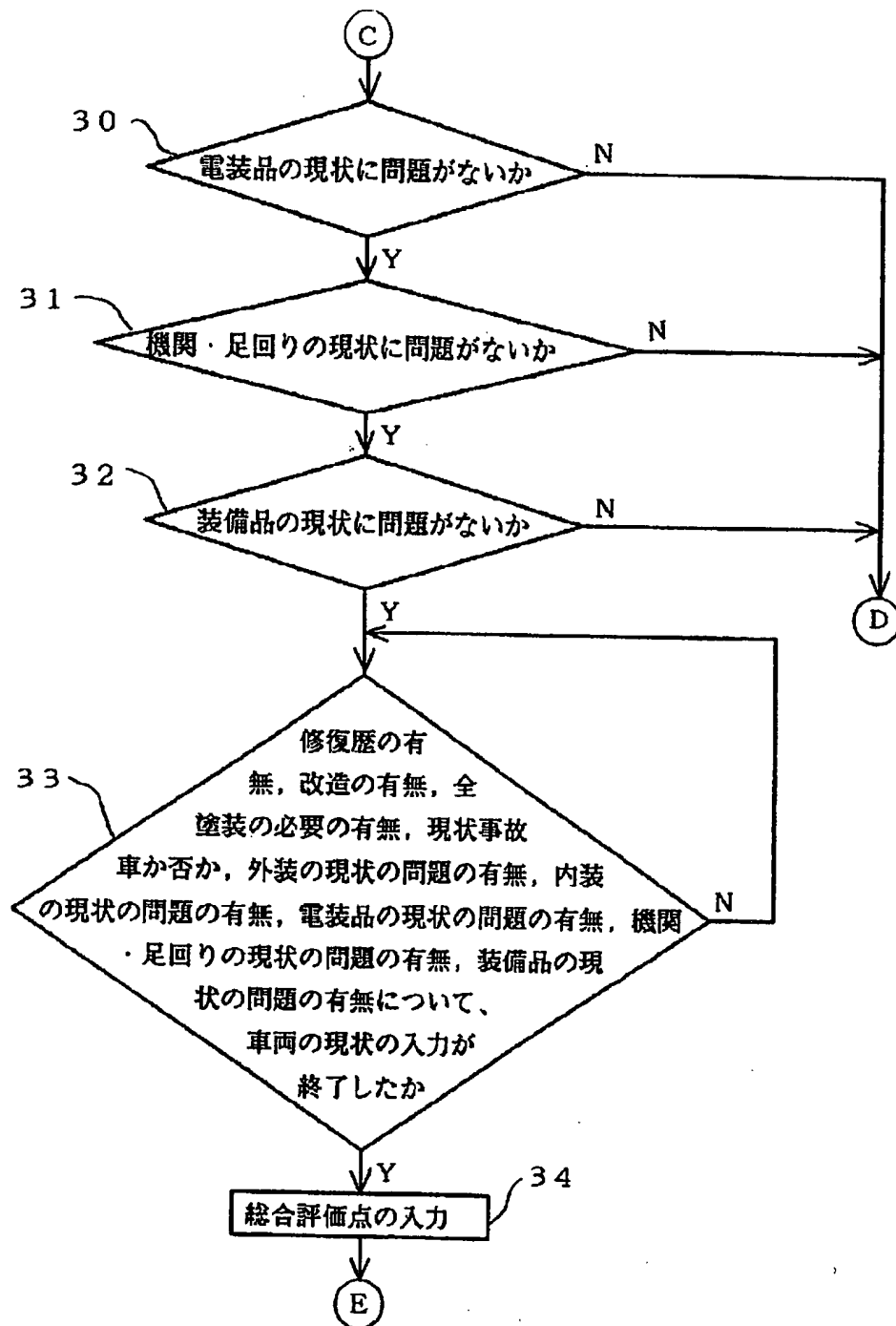
【図2】



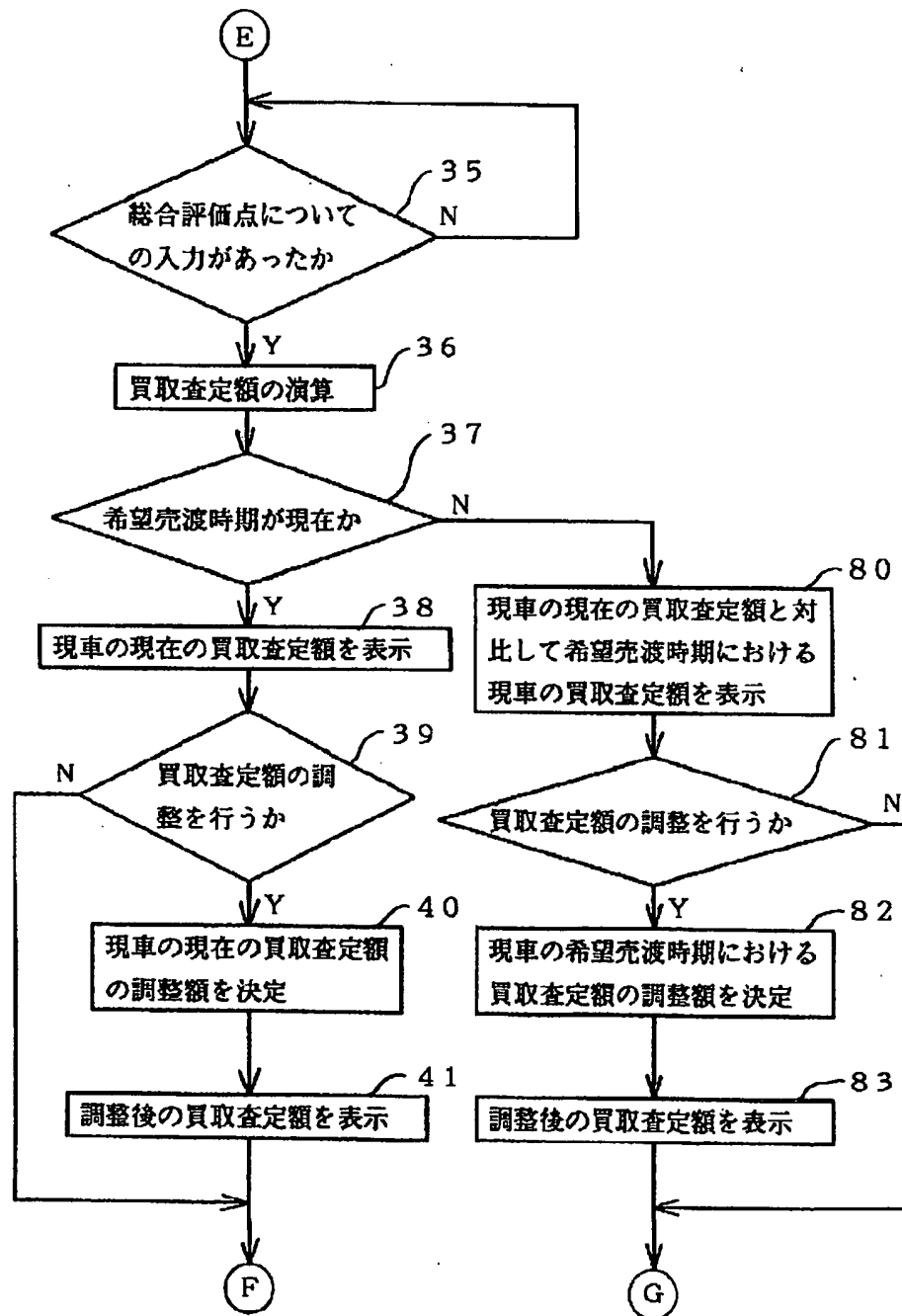
【図3】



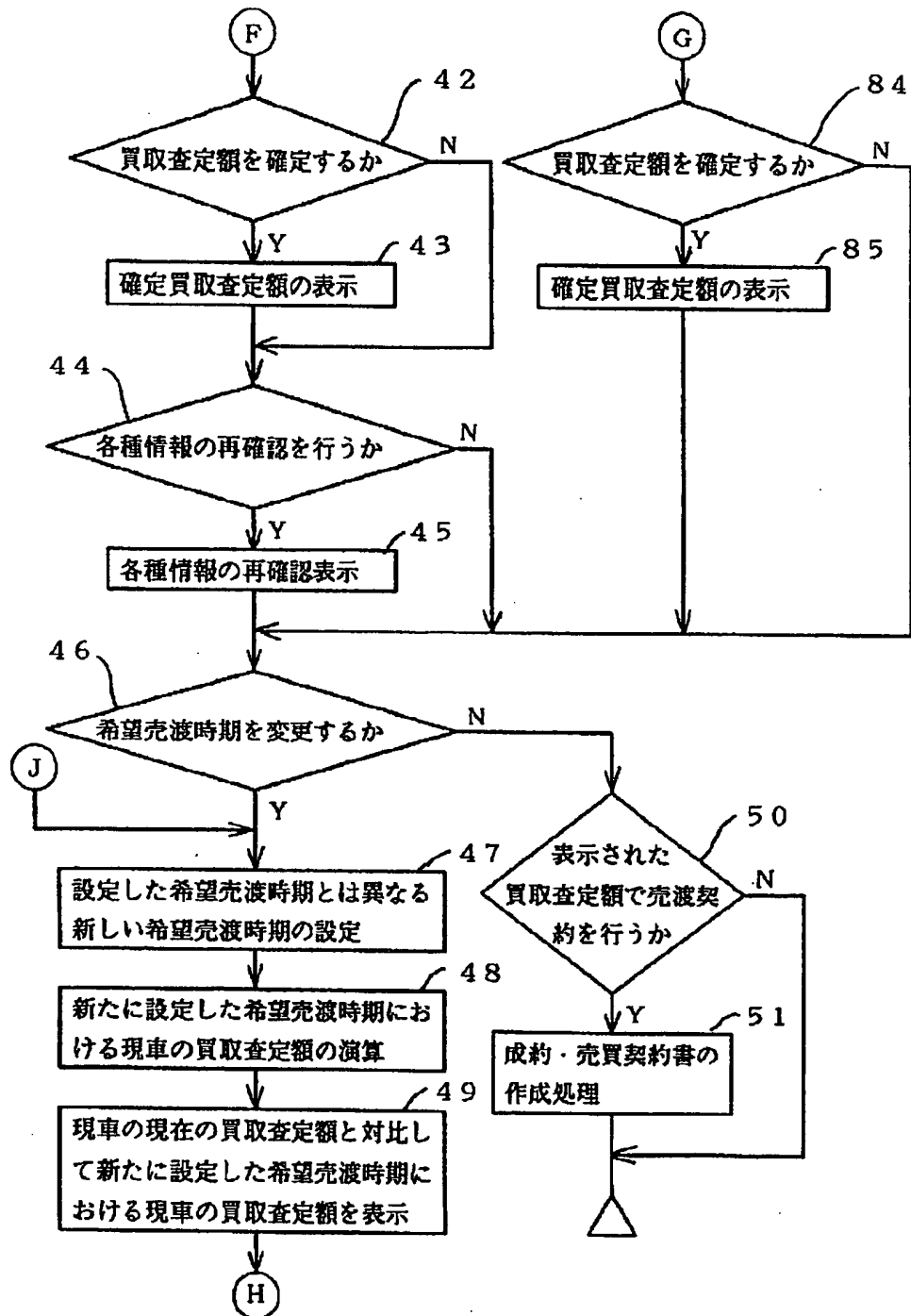
【図4】



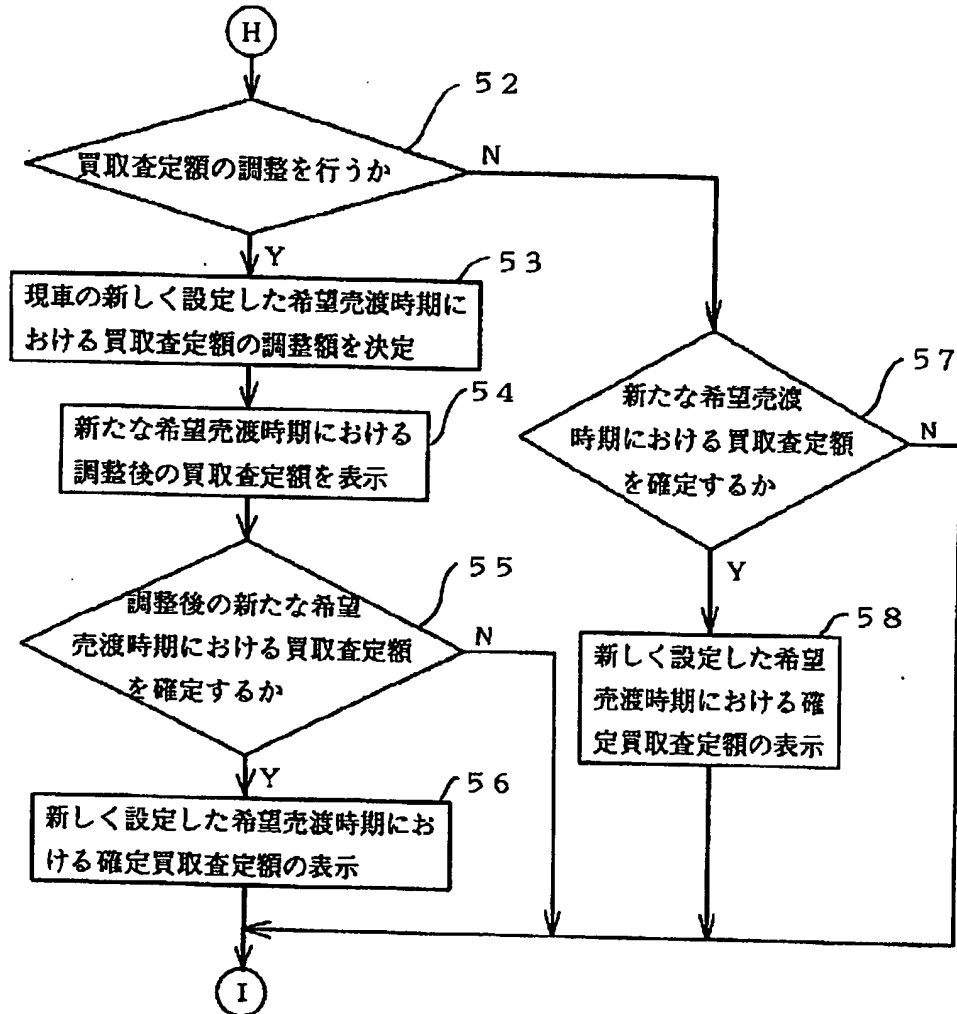
【図5】



【図6】



【図7】



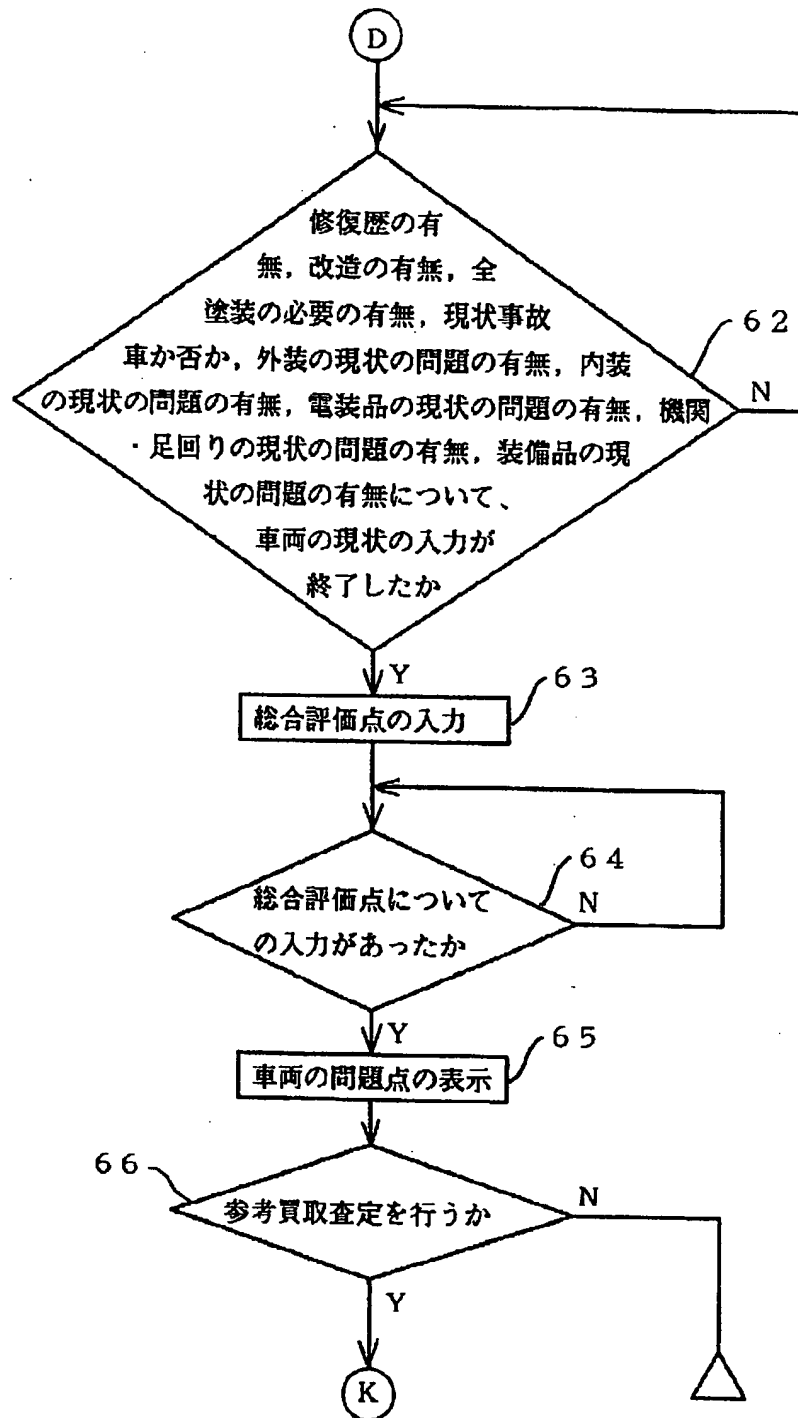
【図22】

変定したい車種の頭文字のボタンを選択します

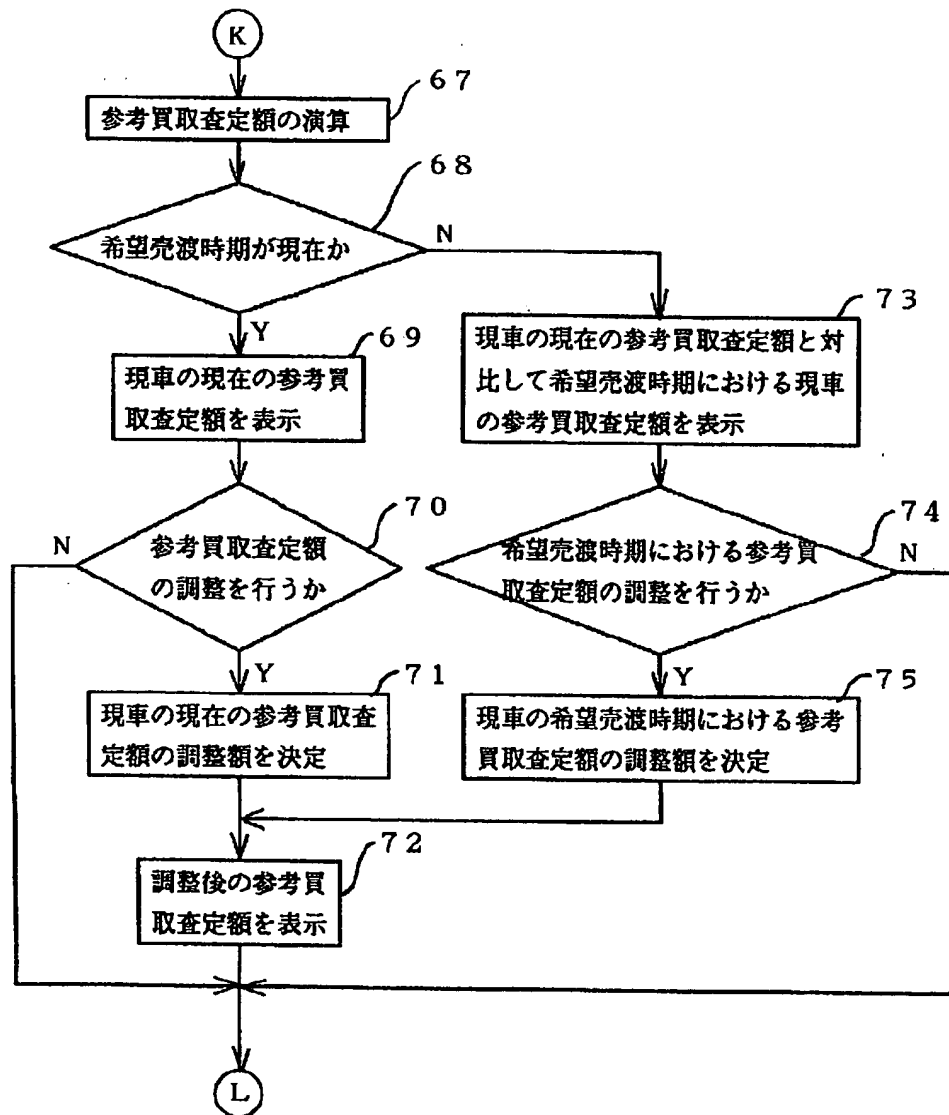
(濁音・半濁音のある車種は濁音なしで指定します(例: デはテ、バはハ))

ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ
イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ		リ	
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ユ	ル	
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ		レ	
オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ヨ	ロ	ヲ
								ン	

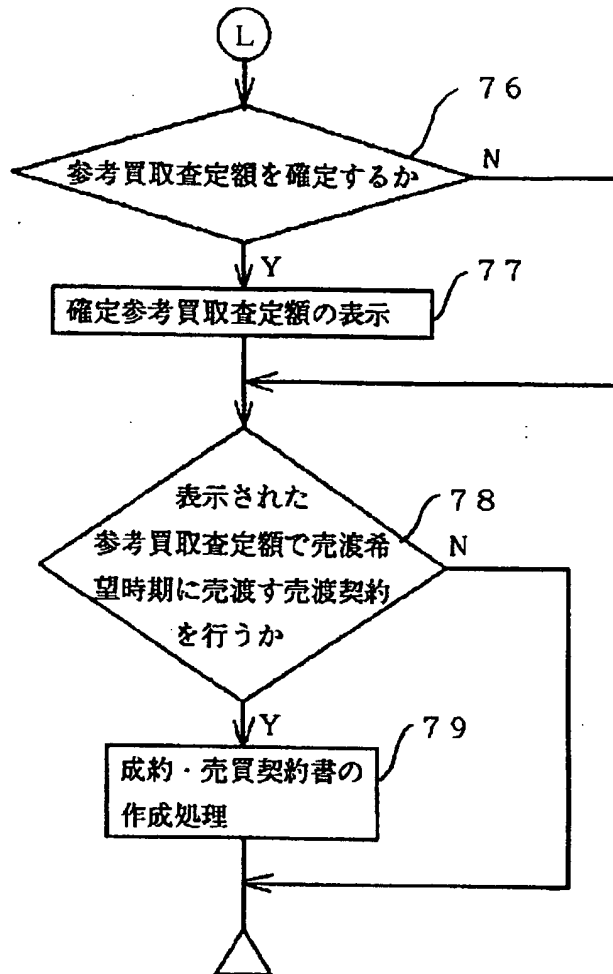
【図9】



【図10】



【図11】



【図12】

取扱い車種 のご案内	買取くんでお取扱いしている車種をご案内致します。 各メーカーのボタンをクリックしますと、縦列形式で お取扱い車種案内が表示されます。		
案内画面の終了			

【図13】

取扱い、取替 のご案内	取扱い車種/タイプ名 取扱い年式範囲	
	車種	年式範囲
トヨタ	0001 センチュリー セダン H11年4月 ~ 現行モデル	
	0002 セルシオ セダン H11年10月 ~ 現行モデル	
	0003 マジェスタ 4ドアハードトップ H13年10月 ~ 現行モデル	
次の車種を現金	0004 クラウン 4ドアハードトップ H11年4月 ~ 現行モデル	
前の車種を現金	0005 クラウン セダン H11年4月 ~ 現行モデル	
	0006 クラウン ワゴン H11年4月 ~ 現行モデル	
メーカー選択に戻る	0007 クラウン バン H13年1月 ~ 現行モデル	
	0008 アリスト セダン H13年10月 ~ 現行モデル	
案内画面の終了	0009 ソアラ H11年4月 ~ 現行モデル	

【図32】

買取額の円整を行って下さい！！

買取査定額	1,881,000
四捨五入額	100,000
最終買取決定額	1,981,000

【図21】

メーカーを選択して下さい。



【図14】

取扱い車種 のご案内	取扱い車種/タイプ名	
	車種	取扱い年式範囲
トヨタ	0010 スーブラ	H2年1月 ～ 現行モデル
	0011 スーブラ	エアロトップ H2年1月 ～ 現行モデル
	0012 ウイングダム	4ドアハードトップ H3年9月 ～ 現行モデル
次の車種を照会	0013 クレスタ	セダン H2年8月 ～ 現行モデル
別の車種を照会	0014 チェイサー	4ドアハードトップ H2年1月 ～ 現行モデル
メーカー選択に戻る	0015 マークII	4ドアハードトップ H2年1月 ～ 現行モデル
	0016 マークII	セダン H2年8月 ～ 現行モデル
	0017 マークII	ワゴン H2年1月 ～ 現行モデル
案内画面の終了	0018 マークII	バン H4年1月 ～ 現行モデル

【図23】

車種タイプを選択します

<input type="checkbox"/>	クラウン	4ドアハードトップ
<input type="checkbox"/>	クラウン	セダン
<input type="checkbox"/>	クラウン	ワゴン
<input type="checkbox"/>	クラウン	バン
<input type="checkbox"/>	クレスタ	セダン
<input type="checkbox"/>	グランビア	ワゴン

【図15】

取扱車種 のご案内	取扱い車種/タイプ名	
	№	取扱い年式範囲
トヨタ	0019 セアター	セダン H4年11月 ~ H8年12月発売
	0020 コロナ	セダン H3年1月 ~ 現行モデル
	0021 コロナSF	SF H3年1月 ~ H7年12月発売
次の車種を照会	0022 コロナEXIV	EXIV H2年1月 ~ 現行モデル
前の車種を照会	0023 ビスタ	4ドアハードトップ H2年7月 ~ 現行モデル
	0024 ビスタ	セダン H2年7月 ~ 現行モデル
メーカー口紙に戻る	0025 カムリ	4ドアハードトップ H2年7月 ~ 現行モデル
	0026 カムリ	セダン H2年7月 ~ 現行モデル
案内画面の終了	0027 カムリ グラシア	セダン H8年12月 ~ 現行モデル

【図24】

グレードを選択します

グレード	エンジン 型 式	機 能	駆 動 装置	ト ア	定 員
<input type="checkbox"/> RサルーンG	3000 DOHC E-JZS155	EFI PS, PV	2WD	4ドア	5
<input type="checkbox"/> Rサルーン	3000 DOHC E-JZS155	EFI PS, PV	2WD	4ドア	5

【図16】

取扱店/取替車 のご案内	取扱い車種/タイプ名	
	取扱い年式(国)	
トヨタ	0028 カムリ グラシア	ワゴン
	H8年12月 ~ 現行モデル	
	0029 セリカ	リフトバック
	H2年1月 ~ 現行モデル	
	0030 カレン	クーペ
	H6年1月 ~ 現行モデル	
次の車種を照会	0031 カリーナ	セダン
	H3年1月 ~ 現行モデル	
別の車種を照会	0032 カリーナサーフ	サーフ
	H2年5月 ~ H4年12月発売	
メーカー選択に戻る	0033 カリーナED	ED
	H2年1月 ~ 現行モデル	
窓内画面の終了	0034 MR2	クーペ
	H1年10月 ~ 現行モデル	
	0035 MR2	Tバーレーフ
	H1年10月 ~ 現行モデル	
	0036 カローラ	セダン
	H3年6月 ~ 現行モデル	

【図40】

只取替の調査を行って下さい！！

只 取 査 定 額 1,766,000

調 査 額 100,000

最終買取決定額 1,866,000

【図25】

グレードを選択します

グレード	エンジン 型 式	装 備	駆 動 形態	ド ア	定 員
<input type="checkbox"/> RサルーンG	3000 DOHC E-JZS155	EFI PS, PH	2WD	4ドア	5
<input type="checkbox"/> Rサルーン	3000 DOHC E-JZS155	EFI PS, PH	2WD	4ドア	5
<input type="checkbox"/> Rサルーン	2500 DOHC E-JZS151	EFI PS, PH	2WD	4ドア	5
<input type="checkbox"/> RサルーンEXT	2500 DOHC E-JZS151	EFI PS, PH	2WD	4ドア	5
<input type="checkbox"/> RサルーンEXT F4W	2500 DOHC E-JZS153	EFI PS, PH	4FW	4ドア	5

【図17】

取扱車種 のご案内	取扱い車種/タイプ名	
	No	取扱い年式範囲
トヨタ	0037 カローラ	ワゴン H3年1月 ~ 現行モデル
	0038 セローラ	バン H5年1月 ~ 現行モデル
	0039 カローラレビン	レビン H2年1月 ~ 現行モデル
次の車種を照会	0040 カローラセレス	セレス H4年5月 ~ 現行モデル
別の車種を照会	0041 カローラPX	PX H4年1月 ~ H7年12月発売
	0042 カローラ	スパシオ H9年1月 ~ 現行モデル
メーカー別検索	0043 スプリンター	セダン H3年6月 ~ 現行モデル
	0044 スプリンター	ワゴン H3年9月 ~ 現行モデル
案内画面の終了	0045 スプリンター	バン H5年1月 ~ 現行モデル

【図26】

グレードを選択します

グレード	エンジン 型 式	駆 動 装 置	トランスミッション	定 員
<input type="checkbox"/> RサルーンEXT ワイド	2000 DOHC E-JZS151H	EFI PS, PH	2WD 4ドア	5
<input type="checkbox"/> RサルーンEXT	2000 DOHC E-GS151	EFI PS, PH	2WD 4ドア	5
<input type="checkbox"/> スーパーDX	2000 DOHC E-GS151	EFI PS, PH	2WD 4ドア	5
<input type="checkbox"/> Rサルーン	2400 OHC KD-LS151H	ボッシュ PS, PH	2WD 4ドア ディーゼルトーボ	5
<input type="checkbox"/> スーパーDX	2400 OHC KD-LS151	ボッシュ PS, PH	2WD 4ドア ディーゼルトーボ	5

【図18】

取扱い車種 のご案内	取扱い車種/タイプ名	
	No.	取扱い年式範囲
トヨタ	0046 スプリンター	トレノ H2年1月 ~ 現行モデル
	0047 スプリンター	カリブ H2年1月 ~ 現行モデル
	0048 スプリンター	マリノ H4年5月 ~ 現行モデル
次の車種を照会	0049 セラ	ハッチバック H3年1月 ~ H7年12月発売
前の車種を照会	0050 サイノス	クーペ H3年1月 ~ 現行モデル
	0051 コルサ	ハッチバック H2年9月 ~ 現行モデル
メーカー選択に戻る	0052 コルサ	セダン H2年9月 ~ 現行モデル
	0053 ターセル	ハッチバック H2年9月 ~ 現行モデル
案内画面の終了	0054 ターセル	セダン H2年9月 ~ 現行モデル

【図27】

ボディカラーを選択します

正式色名称	イメージカラー	
<input type="checkbox"/> シルバーメタリック	シルバー	銀
<input type="checkbox"/> スーパーホワイトパールマイカ	ホワイトパール	真
<input type="checkbox"/> スーパーホワイトⅡ	ホワイト	白
<input type="checkbox"/> ダークターコイズマイカ	ディープブルー	群青
<input type="checkbox"/> ブラック	ブラック	黒
<input type="checkbox"/> ダークブルーマイカ	ネイビーブルー	紺

【図19】

取扱い車種 のご案内	取扱い車種/タイプ名	
	No.	取扱い年式は
トヨタ	0055	カローラⅡ ハッチバック H2年9月 ～ 現行モデル
	0056	スターレット ハッチバック H3年1月 ～ 現行モデル
	0057	カルディナ ワゴン H4年11月 ～ 現行モデル
次の車種を照会	0058	カルディナ バン H4年11月 ～ 現行モデル
前の車種を照会	0059	エスティマ ワゴン H2年5月 ～ 現行モデル
	0060	エスティマ ルシーダ H4年1月 ～ 現行モデル
メーカー選択に戻る	0061	エスティマ エミーナ H4年1月 ～ 現行モデル
	0062	タウンエース/ノア ワゴン H1年4月 ～ 現行モデル
店内画面の終了	0063	タウンエース バン H4年1月 ～ 現行モデル

【図29】

☆☆ 現車の情報確認 ☆☆

メーカー	トヨタ	型式	E-JZS155
車種	クラウン	エンジン形式	DOHC
タイプ	セダン	燃料供給装置	EFI
初年度登録年月	平成 8 年 7 月	走行距離	
排気量	3000 cc	駆動方式	2WD
グレード	RサルーンG	ドア数	4ドア
ボディカラー	シルバーメタリック	定員	5 人
ミッション	4A フロア4速オートマチック	屋根形式	
A/C有無	有	類別区分	016.062
S/R有無	無し	新車価格	4,030,000 円
メーター状況	正格		
現在走行距離	8,965 Km		
登録完了年月	平成 11 年 7 月		

【図20】

取扱い車種 のご案内	取扱い車種/タイプ名	
	No	取扱い年式範囲
トヨタ	0064	ライトエース/ーア ワゴン H1年4月 ~ 現行モデル
	0065	ライトエース バン H4年1月 ~ 現行モデル
次の取扱いを照会	0066	マスターエースサーフ ワゴン H1年4月 ~ 現行モデル
	0067	ハイエース ワゴン H1年4月 ~ 現行モデル
別の取扱いを照会	0068	ハイエース バン H4年1月 ~ 現行モデル
	0069	グランビア ワゴン H7年8月 ~ 現行モデル
メーカー直営に戻る	0070	イプサム ワゴン H8年5月 ~ 現行モデル
	0071	RAV4 L/J H6年5月 ~ 現行モデル
案内画面の終了	0072	アリザード H2年1月 ~ H2年12月発売

【図30】

☆☆ 車両の現状入力 ☆☆	
修 復 歴	<input type="radio"/> 修復履歴なし <input type="radio"/> 修復履歴有り
改 造 歴	<input type="radio"/> 改造なし <input type="radio"/> ドレスアップ改造 <input type="radio"/> 違法改造
全 装 装	<input type="radio"/> 全装飾の必要無し <input type="radio"/> 全装飾履歴有り <input type="radio"/> 全装飾の必要有り
現状事故車	<input type="radio"/> 事故車ではない <input type="radio"/> 事故車である
外 装 の 現 状	<input type="radio"/> 特に問題はない <input type="radio"/> 問題がある
内 装 の 現 状	<input type="radio"/> 特に問題はない <input type="radio"/> 問題がある
電 装 品 の 現 状	<input type="radio"/> 特に問題はない <input type="radio"/> 問題がある
駆動・足回りの現状	<input type="radio"/> 特に問題はない <input type="radio"/> 問題がある
装 飾 品 の 現 状	<input type="radio"/> 特に問題はない <input type="radio"/> 問題がある
<div>総合評価点</div> <div>5.0 点</div>	

【図28】

☆☆ 顧客&現車の情報入力 ☆☆		取扱店
顧客名/電話	日本 太郎 (03)3897-2465	
顧客住所	東京都港区麻布1-3-25	
メーカー	トヨタ	
車種/タイプ	クラウン セダン	
初年度登録年月	平成 8 年 7 月	
排気量/グレード	3000 cc RサルーンG	
ボディカラー	シルバーメタリック	
ミッション	<input checked="" type="radio"/> オートマ <input type="radio"/> マニュアル	
A/C有無	<input checked="" type="radio"/> 有り <input type="radio"/> 無し	
S/R有無	<input type="radio"/> 有り <input checked="" type="radio"/> 無し	
メーター状況	<input checked="" type="radio"/> 正常 <input type="radio"/> 交換済有 <input type="radio"/> 交換済無	
現車走行距離	8,965 Km	
引取前年	平成 11 年 7 月	
登録番号/車台番号	品番 - 33 - 種 - 8304 8888	
特約売却時期	平成 9 年 8 月	
査定担当者	追越士 和正	

【図50】

買取額の算出を行って下さい!!

買取査定額	1,703,000
脚 送 額	100,000
最終買取決定額	1,803,000

【図31】

☆☆ 買取査定額の表示 ☆☆	
買取番号 - 88602218X - SX0337A	
平成 9 年 8 月 現在	
あなたのお車の買取査定額は	
¥ 1,881,000 です	
<input type="button" value="確定"/>	<input type="button" value="成約"/> <input type="button" value="不成約"/>
<input type="button" value="再確認"/>	<input type="button" value="売却時期の変更"/>

【図33】

☆☆ 買取査定額の表示 ☆☆		
買取番号 - B9602218X - SX0237A		
平成 9 年 8 月 現在		
あなたのお車の買取査定額は		
¥ 1,881,000 です		
査定額	¥100,000	→ 買取額 ¥1,981,000
<input type="checkbox"/> 査定 <input type="checkbox"/> 成約 <input type="checkbox"/> 不成約		
再確認	売却時期の変更	

【図34】

☆☆ 買取査定額の表示 ☆☆		
買取番号 - B9602218X - SX0337A		
平成 9 年 8 月 現在		
あなたのお車の確定買取額は		
¥ 1,881,000 です		
<input type="checkbox"/> 査定 <input type="checkbox"/> 成約 <input type="checkbox"/> 不成約		
再確認	売却時期の変更	

【図35】

☆☆ 買取査定額の表示 ☆☆		
買取番号 - B9602218X - SX0237A		
平成 9 年 8 月 現在		
あなたのお車の買取査定額は		
¥ 1,881,000 です		
査定額	¥100,000	→ 最終買取決定額 ¥1,981,000
<input type="checkbox"/> 査定 <input type="checkbox"/> 成約 <input type="checkbox"/> 不成約		
再確認	売却時期の変更	

【図36】

☆☆ 各種情報の再確認 ☆☆	
買取番号	89602218X - SX0337A
顧客名/電話	日本 太郎
メーカー	トヨタ
車種/タイプ	クラウン セダン
初年度登録年月	平成 8 年 7 月
排気量/グレード	3000 CC RサルーンG
ボディカラー	シルバーメタリック
車検満了年月	平成 11 年 7 月
登録番号	群馬 - 33 - 12 - 8304
車台番号	8888
査定担当者	沼根土 和正
新車価格	4,030,000 円
買取査定額	¥1,881,000

【図53】

買取額の算出を行って下さい！！

買取査定額	1,513,000
減価償却額	100,000
最終買取決定額	1,613,000

【図37】

☆☆ 各種情報の再確認 ☆☆	
買取番号	89602218X - SX0237A
顧客名/電話	日本 太郎
メーカー	トヨタ
車種/タイプ	クラウン セダン
初年度登録年月	平成 8 年 7 月
排気量/グレード	3000 CC RサルーンG
ボディカラー	シルバーメタリック
車検満了年月	平成 11 年 7 月
登録番号	群馬 - 33 - 12 - 8304
車台番号	8888
査定担当者	沼根土 和正
新車価格	4,030,000 円
買取査定額	¥1,881,000
減価償却額	¥100,000 → 最終買取決定額
最終買取決定額	¥1,981,000

【図38】

☆☆ 希望売却時期のシュミレーション査定 ☆☆	
平成 9 年 8 月 現在	買取番号 - B9602082X - SX0316A
現車走行距離は 8,965 Kmで、買取査定額は 1,881,000 円です。	
平成 9 年 12 月に売却を希望	
<p>希望売却時期の現車の走行距離は 11,525 Km と推定されます。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は</p> <p style="text-align: right;">1,766,000 円 と推定されます。</p>	
<p>希望売却時期の買取査定額は現在より 115,000 円 もお安くなります!!</p> <p>有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!</p>	

☆☆上記の査定額は、今般、希望売却年月まで車両の状況に
大きな変化がないという前提で算出しています。
車両の状況が大きく変化した場合、再査定する必要があります。

【図39】

☆☆ 希望売却時期のシュミレーション査定 ☆☆	
平成 9 年 8 月 現在	買取番号 - B9602082X - SX0316A
現車走行距離は 8,965 Kmで、買取査定額は 1,881,000 円です。	
100,000 円加算され、最終買取決定額は 1,981,000 円です。	
平成 9 年 12 月に売却を希望	
<p>希望売却時期の現車の走行距離は 11,525 Km と推定されます。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は</p> <p style="text-align: right;">1,766,000 円 と推定されます。</p>	
<p>希望売却時期の買取査定額は現在より 215,000 円 もお安くなります!!</p> <p>有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!</p>	

☆☆上記の査定額は、今般、希望売却年月まで車両の状況に
大きな変化がないという前提で算出しています。
車両の状況が大きく変化した場合、再査定する必要があります。

【図41】

☆☆ 希望完済時期のシュミレーション査定 ☆☆										
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	B9802082X	SX0216A		
現車走行距離は						8,965	Kmで、買取査定額は		1,881,000	円です。
平成 9 年 12 月に完済を希望										
希望完済時期の現在の走行距離は 11,525 Km と設定されます。 これらの値を総合的に評価した、希望完済時期の買取査定額は <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">1,766,000</div> 円 と設定されます。										
希望完済時期の買取査定額は現在より 115,000 円 もお安くなります!!										
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!										
調 査 額		¥100,000		→→→		買 取 額		¥1,866,000		
☆☆上記の査定額は、希望完済年月まで車両の状況に 大きな変化がないことを前提に算出しています。 車両の状況が若しくは変化した場合に再査定する必要があります。										

【図42】

☆☆ 希望完済時期のシュミレーション査定 ☆☆										
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	B9802082X	SX0216A		
現車走行距離は						8,965	Kmで、買取査定額は		1,881,000	円です。
						100,000	円削減され、最終買取決定額は		1,981,000	円です。
平成 9 年 12 月に完済を希望										
希望完済時期の現在の走行距離は 11,525 Km と設定されます。 これらの値を総合的に評価した、希望完済時期の買取査定額は <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">1,766,000</div> 円 と設定されます。										
希望完済時期の買取査定額は現在より 215,000 円 もお安くなります!!										
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!										
調 査 額		¥100,000		→→→		買 取 額		¥1,866,000		
☆☆上記の査定額は、希望完済年月まで車両の状況に 大きな変化がないことを前提に算出しています。 車両の状況が若しくは変化した場合に再査定する必要があります。										

【図61】

買取額の引き下げを行って下さい!!	
買 取 査 定 額	1,406,000
調 査 額	100,000
最終買取決定額	1,506,000

【図43】

☆☆ 希望完済時期のシュミレーション査定 ☆☆											
平成	9	年	8	月	現在	買取番号 -	B8602082X	- SX0216A			
現車走行距離は						8,965	Kmで、買取査定額は			1,881,000	円です。
平成 9 年 12 月に完済を希望											
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>希望完済時期の現車の走行距離は 11,525 Km と推定されます。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望完済時期の買取査定額は</p> <p style="text-align: right;">1,766,000 円 と推定されます。</p> </div>											
希望完済時期の買取査定額は現在より 115,000 円 もお安くなります!!											
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!											
円 価 値		¥100,000		→→→		最終買取決定額		¥1,866,000			
☆☆上記の査定額は、今般、希望完済年月まで車両の状況に 大きな変化がないという前提で算出しています。 車両の状況が著しく変化した場合、再査定する必要があります。											

【図44】

☆☆ 希望完済時期のシュミレーション査定 ☆☆											
平成	9	年	8	月	現在	買取番号 -	B8602082X	- SX0216A			
現車走行距離は						8,965	Kmで、買取査定額は			1,881,000	円です。
						100,000	円円減され、最終買取決定額は			1,981,000	円です。
平成 9 年 12 月に完済を希望											
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>希望完済時期の現車の走行距離は 11,525 Km と推定されます。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望完済時期の買取査定額は</p> <p style="text-align: right;">1,766,000 円 と推定されます。</p> </div>											
希望完済時期の買取査定額は現在より 215,000 円 もお安くなります!!											
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!											
円 価 値		¥100,000		→→→		最終買取決定額		¥1,866,000			
☆☆上記の査定額は、今般、希望完済年月まで車両の状況に 大きな変化がないという前提で算出しています。 車両の状況が著しく変化した場合、再査定する必要があります。											

【図45】

☆☆ 希望完済時期のシュミレーション査定 ☆☆	
平成 9 年 8 月 現在	買取番号 - 88802082X - SX0316A
現車走行距離は 8,965 Kmで、買取査定額は 1,881,000 円です。	
平成 9 年 12 月に完済を希望	
希望完済時期の現車の走行距離は 11,525 Km となります。 これらの値を総合的に評価した、希望完済時期の査定買取額は 1,766,000 円 となります。	
希望完済時期の査定買取額は現在より 115,000 円 もお安くなります!!	
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!	

☆☆上記の査定額は、希望完済年月まで車両の状況に大きな変化がないことを前提に算出しています。車両の状況が著しく変化した場合、再査定する必要があります。

【図46】

☆☆ 希望完済時期のシュミレーション査定 ☆☆	
平成 9 年 8 月 現在	買取番号 - 89602082X - SX0316A
現車走行距離は 8,965 Kmで、買取査定額は 1,881,000 円です。	
100,000 円増され、最終買取決定額は 1,981,000 円です。	
平成 9 年 12 月に完済を希望	
希望完済時期の現車の走行距離は 11,525 Km となります。 これらの値を総合的に評価した、希望完済時期の査定買取額は 1,766,000 円 となります。	
希望完済時期の査定買取額は現在より 215,000 円 もお安くなります!!	
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!	

☆☆上記の査定額は、希望完済年月まで車両の状況に大きな変化がないことを前提に算出しています。車両の状況が著しく変化した場合、再査定する必要があります。

【図66】

買取額の調整を行って下さい!!

買取査定額	1,607,000
調整額	100,000
最終買取決定額	1,707,000

【図47】

☆☆ 車両の現状入力 ☆☆	
修復歴	<input type="radio"/> 修復歴無し <input checked="" type="radio"/> 修復歴有り
改造車	<input checked="" type="radio"/> 改造無し <input type="radio"/> ドレスアップ改造 <input type="radio"/> 違法改造
全塗装	<input checked="" type="radio"/> 全塗装の必要無し <input type="radio"/> 全塗装歴有り <input type="radio"/> 全塗装の必要有り
現状事故車	<input checked="" type="radio"/> 事故車ではない <input type="radio"/> 事故車である
外装の現状	<input checked="" type="radio"/> 特に問題はない <input type="radio"/> 問題がある
内装の現状	<input checked="" type="radio"/> 特に問題はない <input type="radio"/> 問題がある
電装品の現状	<input checked="" type="radio"/> 特に問題はない <input type="radio"/> 問題がある
機関・足回りの現状	<input checked="" type="radio"/> 特に問題はない <input type="radio"/> 問題がある
諸用品の現状	<input checked="" type="radio"/> 特に問題はない <input type="radio"/> 問題がある
総合評価点 <input type="text" value="2.5"/> 点	

【図48】

車両の状況に問題があります！	
車両の問題点	
<input checked="" type="checkbox"/> 修復歴がある	<input type="checkbox"/> 全塗装が必要である
<input type="checkbox"/> 内装に問題がある	
<p>上記の理由の通り車両の状況に問題があるため 査定買取査定金額を算出できません 但し、上記の理由でその減額分を除いた査定価格は 算出が可能です。</p> <p>査定価格を表示する場合は「表示ボタン」を 価格表示を中止する場合は「中止ボタン」を それぞれ押して下さい。</p>	
<input type="button" value="表示"/>	<input type="button" value="中止"/>

【図49】

☆☆ 買取査定額の表示 ☆☆	
買取番号 - B9602004X - SX0301A	
平成 <input type="text" value="9"/> 年 <input type="text" value="8"/> 月 現在	
あなたのお車の参考買取査定額は	
<input type="text" value="¥ 1,703,000"/> です	
<input type="button" value="確定"/>	<input type="button" value="成約"/> <input type="button" value="不成約"/>
<input type="button" value="再確認"/>	<input type="button" value="査定時期の変更"/>

【図51】

☆☆ 買取査定額の表示 ☆☆		<input type="checkbox"/>
買取番号 - B9602004X - SX0201A		
平成 9 年 8 月 現在		
あなたのお車の参考買取査定額は <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ￥ 1,703,000 </div> です		
調査額	￥100,000	→ 買取額 ￥1,803,000
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 査定 成功 不成功 </div>		
再確認	完済時期 の変更	

【図52】

☆☆ 希望完済時期のシュミレーション査定 ☆☆		<input type="checkbox"/>
平成 9 年 8 月 現在		
買取番号 - B9601776X - SX0263A		
現行走行距離は 8,965 Kmで、買取査定額は 1,703,000 円です。		
平成 10 年 3 月に完済を希望		
希望完済時期の現車の走行距離は 13,445 Km と推定されます。 これらの値を総合的に評価した、希望完済時期の買取査定額は <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 1,513,000 </div> 円 と推定されます。		
希望完済時期の買取査定額は現在より 190,000 円 もお安くなります！！		
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします！！		

☆☆上記の査定額は、今般、希望完済年月まで車両の状況に
 大きな変化がないという前提で算出されています。
 車両の状況が著しく変化したり各は再査定する必要があります。

【図55】

☆☆ 買取査定額の表示 ☆☆		<input type="checkbox"/>
買取番号 - B9602004X - SX0301A		
平成 9 年 8 月 現在		
あなたのお車の確定参考買取額は <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ￥ 1,703,000 </div> です		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 査定 成功 不成功 </div>		
再確認	完済時期 の変更	

【図54】

☆☆ 希望完済時期のシミュレーション査定 ☆☆	
平成 9 年 8 月 現在	買取番号 - B9601776X - SX0163A
現車走行距離は 8,965 km で、今の買取査定額は 1,703,000 円です。	
平成 10 年 3 月に完済を希望	
<p>希望完済時期の現車の走行距離は 13,445 km と指定されます。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望完済時期の今の買取査定額は 1,513,000 円 と指定されます。</p>	
希望完済時期の今の買取査定額は現在より 190,000 円 もお安くなります!!	
有利な条件の今、お送り直しをおすすめします!!	
即 送 額	¥100,000 → 買 取 額 ¥1,613,000
<p>☆☆上記の査定額は今の、希望完済年月まで口開の状態に大きな変化がないということも前提に計算しています。車両の状況が著しく変化した場合も再査定する必要があります。</p>	

【図56】

☆☆ 買取査定額の表示 ☆☆	
平成 9 年 8 月 現在	買取番号 - B9602004X - SX0201A
<p>あなたのお車の確定参考買取額は</p> <p>¥ 1,703,000 です</p>	
即 送 額	¥100,000 → 参考買取額 ¥1,803,000
<p>即 送 成 約 不成約</p>	
再確認	完済時期の変更

【図71】

買取額の調整を行って下さい!!	
買 取 査 定 額	1,326,000
調 整 額	100,000
最終買取決定額	1,426,000

【図57】

☆☆ 希望売却時期のシミュレーション査定 ☆☆										
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	B9601776X	SX0263A		
現車走行距離は						8,965	Kmで、希望買取査定額は		1,703,000	円です。
平成 10 年 3 月に売却を希望										
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>希望売却時期の現車の走行距離は 13,445 Km となります。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の査定希望買取額は</p> <p style="text-align: center;">1,513,000 円 となります。</p> </div>										
希望売却時期の査定買取額は現在より 190,000 円 もお安くなります!!										
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!										

☆☆上記の査定額等は、今般、希望売却年月まで車両の状況に
 大きな変化がない限り、そのまま適用に準拠しています。
 車両の状況が大きく変化した場合、再査定する必要があります。

【図58】

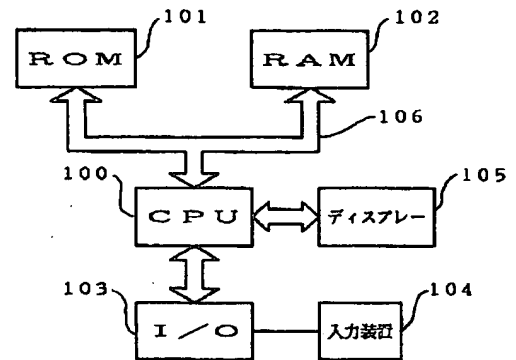
☆☆ 希望売却時期のシミュレーション査定 ☆☆										
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	B9601776X	SX0163A		
現車走行距離は						8,965	Kmで、希望買取査定額は		1,703,000	円です。
平成 10 年 3 月に売却を希望										
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>希望売却時期の現車の走行距離は 13,445 Km となります。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の査定希望買取額は</p> <p style="text-align: center;">1,513,000 円 となります。</p> </div>										
希望売却時期の希望買取査定額は現在より 190,000 円 もお安くなります!!										
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!										
買取額		¥100,000		→→→		買取額		¥1,613,000		

☆☆上記の査定額等は、今般、希望売却年月まで車両の状況に
 大きな変化がない限り、そのまま適用に準拠しています。
 車両の状況が大きく変化した場合、再査定する必要があります。

【図59】

☆☆ 顧客&現車の情報入力 ☆☆			取扱店
店名/電話	日本 太郎	(03)3897-2465	
客住所	東京都港区虎1-3-25		
メーカー	トヨタ		
車種/タイプ	クラウン	セダン	
初年度登録年月	平成 8 年 7 月		
排気量/グレード	3000 cc	Rサルーノ	
ボディカラー	シルバーメタリック		
ミッション	<input checked="" type="radio"/> オートマ <input type="radio"/> マニュアル		
A/C有無	<input checked="" type="radio"/> 有り <input type="radio"/> 無し		
S/R有無	<input type="radio"/> 有り <input checked="" type="radio"/> 無し		
メーター状況	<input checked="" type="radio"/> 正常 <input type="radio"/> 交換済み <input type="radio"/> 交換回数		
現車走行距離	8,965 Km		
車検完了年月	平成 11 年 7 月		
登録番号/車台番号	群馬 - 33 - 41 - 8304 8888		
希望売却時期	平成 10 年 12 月		
査定担当者	沼田 和正		

【図75】



【図60】

☆☆ 希望売却時期のシミュレーション査定 ☆☆	
平成 9 年 8 月 現在	買取番号 - B9601653X - SX0247A
現車走行距離は 8,965 Kmで、買取査定額は 1,881,000 円です。	
平成 10 年 12 月に売却を希望	
希望売却時期の現車の走行距離は 19,205 Km と推定されます。	
これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は	
1,406,000 円 と推定されます。	
希望売却時期の買取査定額は現在より 475,000 円 もお安くなります!!	

☆☆上記の査定額は、売却希望年月まで車両の状況に大きく左右されます。売却希望年月まで車両の状況が著しく変化した場合に再査定する必要があります。

【図62】

☆☆ 希望売却時期のシミュレーション査定 ☆☆											
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	-	B9801653X	-	SX0147A	
現車走行距離は						8,965	Kmで、買取査定額は		1,881,000		
円です。											
平成	10	年	12	月	に売却を希望						
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>希望売却時期の現車の走行距離は 19,205 Km と査定されます。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は</p> <p style="text-align: right;">1,406,000 円 と査定されます。</p> </div>											
希望売却時期の買取査定額は現在より						475,000	円		もお安くなります!!		
円 返 還		¥100,000		→→→		買 取 額		¥1,506,000			
☆☆上記の査定額は、今般、希望売却年月まで車両の状況に 大きな変化がないという事を前提に算出しています。 車両の状況が著しく変化した場合に再査定する必要があります。											

【図63】

☆☆ 希望売却時期のシミュレーション査定 ☆☆											
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	-	B9801653X	-	SX0247A	
現車走行距離は						8,965	Kmで、買取査定額は		1,881,000		
円です。											
平成	10	年	12	月	に売却を希望						
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>希望売却時期の現車の走行距離は 19,205 Km となります。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は</p> <p style="text-align: right;">1,406,000 円 となります。</p> </div>											
希望売却時期の買取査定額は現在より						475,000	円		もお安くなります!!		
☆☆上記の査定額は、今般、希望売却年月まで車両の状況に 大きな変化がないという事を前提に算出しています。 車両の状況が著しく変化した場合に再査定する必要があります。											

【図64】

☆☆ 希望売却時期のシュミレーション査定 ☆☆											
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	B9601853X	- SX0147A			
現車走行距離は						8,965	Kmで、買取査定額は			1,881,000	円です。
平成 10 年 12 月に売却を希望											
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> 希望売却時期の現車の走行距離は 19,205 Km と設定されます。 これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">1,406,000</div> 円 と設定されます。 </div>											
希望売却時期の買取査定額は現在より 475,000 円 もお安くなります!!											
現金額		¥100,000		→→→		総額買取決定額		¥1,506,000			
☆☆上記の査定額は、希望売却年まで車両の状況に大きな変化がないことを前提に算出しています。 車両の状況が著しく変化した場合、再査定する必要があります。											

【図65】

☆☆ 希望売却時期のシュミレーション査定 ☆☆											
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	B9601893X	- SX0288A			
現車走行距離は						8,965	Kmで、買取査定額は			1,881,000	円です。
平成 10 年 5 月に売却を希望											
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> 希望売却時期の現車の走行距離は 14,725 Km と設定されます。 これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">1,607,000</div> 円 と設定されます。 </div>											
希望売却時期の買取査定額は現在より 274,000 円 もお安くなります!!											
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!											
☆☆上記の査定額は、希望売却年まで車両の状況に大きな変化がないことを前提に算出しています。 車両の状況が著しく変化した場合、再査定する必要があります。											

【図67】

☆☆ 希望売却時期のシュミレーション査定 ☆☆			
平成 9 年 8 月 現在	買取番号 - 89601893X - SX0186A		
現収走行距離は 8,965 Kmで、買取査定額は 1,881,000 円です。			
平成 10 年 5 月に売却を希望			
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> 希望売却時期の現収の走行距離は 14,725 Km と査定されます。 これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">1,607,000 円</div> と査定されます。 </div>			
希望売却時期の買取査定額は現在より <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">274,000 円</div> もお安くなります!!			
有利な条件の今、お送り直しをおすすめします!!			
円 価 値	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">¥100,000</div>	→→→	買 取 額 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">¥1,707,000</div>
☆☆上記の査定額は今の、希望売却年月まで車両の状況に 大きな変化がないという前提に評価しています。 車両の状況が著しく変化した場合に再査定する必要があります。			

【図68】

☆☆ 希望売却時期のシュミレーション査定 ☆☆			
平成 9 年 8 月 現在	買取番号 - 89601893X - SX0286A		
現収走行距離は 8,965 Kmで、買取査定額は 1,881,000 円です。			
平成 10 年 5 月に売却を希望			
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> 希望売却時期の現収の走行距離は 14,725 Km となります。 これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の査定買取額は <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">1,607,000 円</div> となります。 </div>			
希望売却時期の査定買取額は現在より <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">274,000 円</div> もお安くなります!!			
有利な条件の今、お送り直しをおすすめします!!			
☆☆上記の査定額は今の、希望売却年月まで車両の状況に 大きな変化がないという前提に評価しています。 車両の状況が著しく変化した場合に再査定する必要があります。			

【図69】

☆☆ 希望売却時期のシュミレーション査定 ☆☆									
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	- 89801893X - 3X0188A		
現車走行距離は						8,965	Kmで、買取査定額は	1,881,000	円です。
平成 10 年 5 月に売却を希望									
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>希望売却時期の現車の走行距離は 14,725 Km となります。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は</p> <p style="text-align: center;">1,607,000 円 となります。</p> </div>									
希望売却時期の買取査定額は現在より						274,000	円 もお安くなります!!		
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!									
調査額		¥100,000		→→→		最終買取決定額		¥1,707,000	
☆☆上記の査定額は、希望売却年月まで車両の状況に大きな変化がないという前提で算出しています。 車両の状況が大きく変化した場合、再査定する必要があります。									

【図70】

☆☆ 希望売却時期のシュミレーション査定 ☆☆									
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	- 89801551X - 3X0225A		
現車走行距離は						8,965	Kmで、買取査定額は	1,881,000	円です。
平成 11 年 3 月に売却を希望									
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>希望売却時期の現車の走行距離は 21,125 Km と推定されます。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は</p> <p style="text-align: center;">1,326,000 円 と推定されます。</p> </div>									
希望売却時期の買取査定額は現在より						555,000	円 もお安くなります!!		
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!									
☆☆上記の査定額は、希望売却年月まで車両の状況に大きな変化がないという前提で算出しています。 車両の状況が大きく変化した場合、再査定する必要があります。									

【図72】

☆☆ 希望売却時期のシュミレーション査定 ☆☆									
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	- B9601551X - SX0125A		
現車走行距離は						8,965	kmで、買取査定額は	1,881,000	円です。
平成 11 年 3 月に売却を希望									
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>希望売却時期の現車の走行距離は 21,125 Km と設定されます。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は</p> <p style="text-align: right;">1,326,000 円 と設定されます。</p> </div>									
希望売却時期の買取査定額は現在より 555,000 円 もお安くなります!!									
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!									
買取額		¥100,000		→		買取額		¥1,426,000	
☆☆上記の査定額は、今般、希望売却年月まで車両の状況に 大きな変化がないという前提で算出しています。 実際の状況が著しく変化した場合、再査定する必要があります。									

【図73】

☆☆ 希望売却時期のシュミレーション査定 ☆☆									
平成	9	年	8	月	現在	買取番号	- B9601551X - SX0225A		
現車走行距離は						8,965	kmで、買取査定額は	1,881,000	円です。
平成 11 年 3 月に売却を希望									
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>希望売却時期の現車の走行距離は 21,125 Km となります。</p> <p>これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は</p> <p style="text-align: right;">1,326,000 円 となります。</p> </div>									
希望売却時期の買取査定額は現在より 555,000 円 もお安くなります!!									
有利な条件の今、お売り直しをおすすめします!!									
☆☆上記の査定額は、今般、希望売却年月まで車両の状況に 大きな変化がないという前提で算出しています。 実際の状況が著しく変化した場合、再査定する必要があります。									

【図74】

★★ 希望売却時期のシミュレーション査定 ★★		
平成	9	年 8 月 現在
現車走行距離は		8,965 Kmで、買取査定額は
		1,881,000 円です。
平成	11	年 3 月に売却を希望
希望売却時期の現車の走行距離は 21,125 Km と推定されます。		
これらの値を総合的に評価した、希望売却時期の買取査定額は		
1,326,000 円 と推定されます。		
希望売却時期の買取査定額は現在より 555,000 円 もお安くなります!!		
有利な条件の今、お売り渡しをおすすめします!!		
調整額	¥100,000	→ 最終買取決定額 ¥1,426,000
★★上記の査定額等は、今後、希望売却年月まで車両の状況に 大きな変化がない限り、そのまま維持し、引き渡す 車両の状況が著しく変化した場合に再査定する必要があります。		